

CCR

信用調査報告書の

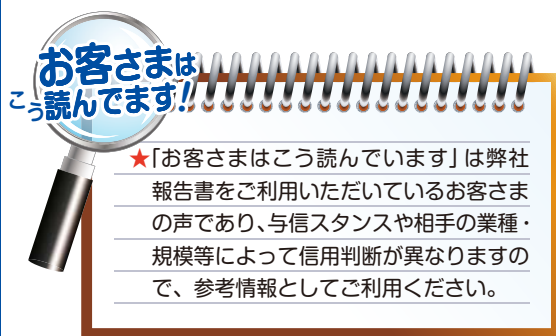
収録項目の解説と報告書のチェックポイント

読

み方

目次

- No. 1 「サマリー」編-1
- No. 2 「サマリー」編-2
- No. 3 「登記・役員・大株主」編-1
- No. 4 「登記・役員・大株主」編-2
- No. 5 「従業員・設備概要」編
- No. 6 「代表者」編
- No. 7 「系列・沿革」編
- No. 8 「業績」編
- No. 9 「取引先」編
- No. 10 「銀行取引・資金現況」編-1
- No. 11 「銀行取引・資金現況」編-2
- No. 12 「現況と見通し」編-1
- No. 13 「現況と見通し」編-2
- No. 14 「貸借対照表」編
- No. 15 「損益計算書／株主資本等変動計算書」編
- No. 16 「財務諸表分析表」編-1
- No. 17 「財務諸表分析表」編-2
- No. 18 「財務諸表分析表」編-3
- No. 19 「推定キャッシュフロー計算書・分析表」編-1
- No. 20 「推定キャッシュフロー計算書・分析表」編-2
- No. 21 「推定キャッシュフロー計算書・分析表」編-3
- No. 22 「不動産登記写」編



▲このマークが目印です。

No. 1 「サマリー」はこう読もう - Part1 -

企業の概要を掴むために、信用調査報告書の各ページから基本的かつ重要な事項を抜粋し、調査スタッフの最終的な評価を加えたページです。

社外極秘

2

1

サマリー

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

TDB

3

フリガナ | テイコテクノツールカブシキガイシャ
商号 | 帝国テクノツール株式会社
英文商号 | Teikoku-Technotool Co., Ltd.
フリガナ | テイコ イチロウ
代表者 | 帝国 一郎
所在地 | 〒104-0041 東京都中央区新富1-12-2 TKビル
(登記面) 東京都港区南青山2-5-20
電話番号 | 03-3206-2585 (代表) URL: https://www.tdb.co.jp

4

売上高
経常利益
当期純利益
貸借対照表

5

■ 会社基本情報
■ 法人番号: 7010401018377
■ 上場区分: 未上場 (証券コード:)
■ 創業: 昭和 6年 9月 ■ 設立: 昭和 12年 4月 15日 ■ 再開: 年 月
■ 資本金: 400,000 千円
■ 事業内容: 自社ブランドの超硬工具「テック」シリーズを主軸に、主に自動車部品メーカー向けエンドミルを製造している。
■ 主業: 35441 機械工具製造 ■ 従業: 35431 金属加工機部品製造
■ 取引銀行: みずほ (東京中央)、三井住友 (築地)
■ 従業員数: 168 名
■ 仕入先: 日進鋼機株式会社、株式会社藤本製作所、日吉鋼材株式会社
■ 得意先: 株式会社青山自動車、ダイヤモンド工業株式会社、ヨツバトランスミッション
■ 系列: 帝国ホールディングス株式会社

6

■ 業績推移 (単位: 千円) (△=欠損)
(増減率%)
売上高 4,584,423 3.0 4,882,410 6.5 4,950,128 1.4
営業利益 70,083 333.9 86,027 22.8 75,819 △11.9
経常利益 40,013 - 52,783 31.9 54,837 3.9
当期純利益 18,541 - 28,169 51.9 29,128 3.4
申告所得(千円) - - - - -

7

■ 事業構成 (主要分) (単位: %)
超硬工具 73.6 72.5 72.3
特殊鋼工具 25.1 26.3 26.6
不動産賃貸 1.3 1.2 1.1

8

■ 評価
■ 信用要素別評価
業歴 (1~5) 5 企業活力 (4~19) 10
資本構成 (0~12) 6 加減点 (+1~+5) -
規模 (2~19) 8 減点 (-1~-10) -
損益 (0~10) 9 合計 (100) 56
資金現況 (0~20) 9
経営者 (1~15) 9
■ 信用程度
A (86~100) 令 4 6 21 56
B (66~85) 5 8 15 56
C (51~65) - - - -
D (36~50) - - - -
E (35以下) - - - -
■ 近年の評点推移
令 4 6 21 56
5 8 15 56
- - - -
- - - -
- - - -

帝国データバンク

報告書内容の第三者開示 (子会社・関連会社等を含む) は、書面・口頭等方法のいかなるものも調査報告書取扱規定で禁止しています。

1 調査年月日

調査年月日が、1週間前の場合と1年前の場合とでは、判断が大きく変わってきます。半年や1年といえども、状況が大きく変わることがあるため、できるだけ最新のデータを確認してください。

2 企業コード

1社=1コードとしてTDBが設定している9桁コードです。合併があった場合に存続コードを残すなど、取引先データの一元管理が容易にできる標準企業コードとして採用されています。

3 商号

商業登記簿記載の商号です。中には故意に有名企業に類似した商号を社名として使い、関連企業のふりをして取引を誘導する企業もあります。怪しげな企業ほど分不相応な商号をつけたがるので注意しましょう。

【参考】類似商号規制の廃止: 会社法では、類似商号規制が廃止されました。しっかりと商号を確認しておきましょう。

英文商号

輸出入取引があるなど英文商号がある場合には記載されています。

4 業績推移グラフ

直近3期の売上高、経常利益、当期純利益、貸借対照表内訳 (自己資本比率)を一覧でイメージとして確認できます。

ここがポイント!

直近3期の業績推移から、その趨勢を確認しましょう。

- ①なぜ売上が伸びているのか、なぜ利益が下がっているのか、それらの要因を「現況と見通し」頁で確認しましょう。
- ②貸借対照表では、資産・負債などのバランスをイメージとして捉え、決算書を確認しましょう。

8 近年の評点推移

過去に実施した調査の評点履歴を最大6回分提供します。

※調査年月日から過去3年以内が対象

ここがポイント!

調査時点の評点のみではなく、過去からどのような推移で点数が上下しているかを確認できます。同じ点数でも上昇局面にあるのか、下降局面か、現状維持か、その趨勢を見極めることが大切です。

また、評点だけではなく、A~Eと5段階の信用程度 (ランク) の移動にも注意しておきましょう。

※50点と51点では信用程度が違います。

6 業績推移

最新業績から過去3期の業績について売上高、営業利益、経常利益、当期純利益までの数値、増減率を表示しています。企業の営業活動の成果を数字として示したものであり、中期的な観点からその成果を一覧できます。

【参考】法人申告所得の公示: 平成18年3月にて廃止されています。

5 事業内容

事業内容を簡潔な文章にまとめて表示しています。主業・従業をより具体的に説明しています。

ここがポイント!

売上高と利益の増減、その推移を確認するとともに、近年の評点推移と比較検討することで、成長性や実態をより把握し易くなります。

安定した経営を実践できているかも重要な観点であり、利益の安定計上という点にも着目しましょう。

7 事業構成 (主要分)

主要事業を概観し、事業ウエイトの把握、及びその変遷を確認できます。

企業の概要を掴むために、信用調査報告書の各ページから基本的かつ重要な事項を抜粋し、調査スタッフの最終的な評価を加えたページです。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956 令和 6年11月 8日 調査

サマリー

帝国テクノツール株式会社

TDB

フリガナ | テイコテクノツールカブシキガイシャ
商号 | 帝国テクノツール株式会社
英文商号 | Teikoku-Technotool Co., Ltd.

フリガナ | テイコク イチロウ
代表者 | 帝国 一郎

所在地 | 〒104-0041 東京都中央区新富1-12-2 TKビル
(登記面) 東京都港区南青山2-5-20
電話番号 | 03-3206-2585 (代表) URL: https://www.tdb.co.jp

■ 会社基本情報

法人番号: 7010401018377
上場区分: 未上場 (証券コード:)
創業: 昭和 6年 9月 設立: 昭和 12年 4月15日 再開: 年 月
資本金: 400,000千円
事業内容: 自社ブランドの超硬工具「テック」シリーズを主軸に、主に自動車部品メーカー向けエンドミルを製造している。
主業: 35441 機械工具製造 従業: 35431 金属加工機部品製造
取引銀行: みずほ(東京中央)、三井住友(築地)
従業員数: 168名
仕入先: 日進機械株式会社、株式会社藤木製作所、日吉鋼材株式会社
得意先: 株式会社青山自動車、ダイヤモンド工業株式会社、ヨツバトランスミッション
系列: 帝国ホールディングス株式会社

■ 業績推移 (単位: 千円) (△=欠損)

	令4.3	令5.3	令6.3
売上高	4,584,423	4,882,410	4,950,128
営業利益	70,083	86,027	75,819
経常利益	40,013	52,783	54,837
当期純利益	18,541	28,169	29,128
申告所得(千円)	-	-	-

■ 事業構成 (主要分) (単位: %)

	令4.3	令5.3	令6.3
超硬工具	73.6	72.5	72.3
特殊鋼工具	25.1	26.3	26.6
不動産賃貸	1.3	1.2	1.1

■ 評価

信用要素別評価

業歴 (1~5)	企業活力 (4~19)	信用程度	近年の点推移
5	10	A (86~100)	令 4 6.21 5.6
6	加 点 (+1~+5)	B (66~85)	5 8.15 5.6
7	減 点 (-1~-10)	C (51~65)	- - - -
8	合 計 (100)	D (36~50)	- - - -
9		E (35以下)	- - - -
10			- - - -

56

帝国テクノバンク

報告書内容の第三者開示 (子会社・関連会社等を含む) は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

9 代表者

商業登記簿記載の代表取締役氏名です。複数の場合には、社長名が記載されています。

10 所在地

実質的な本店所在地が記載されています。そのため、商業登記簿記載の本店所在地と異なる場合があります。

登記面本店

商業登記簿記載の本店所在地です。上記【本店】と異なる場合があります。

11 (会社基本情報)

上 場

株式上場企業の場合、市場の名称と証券コードが記載されています。

主 業、従 業

当該企業の業種を表すTDB独自の5桁コード。総務省の日本標準産業分類に準じ1359業種に分類しています。

取引銀行

取引のある金融機関の上位が記載されています。

従業員

役員、アルバイト、パートを除いた人数です。

仕入先、得意先

主要な取引先の上位が記載されています。

12 評 価 ここがポイント!

企業の総合的な信用度を100点満点で表す評価です。大企業から中小企業まで同じ方法、基準で評価しています。企業の変化を読みとるためには、評点だけでなく、その内訳や推移を時系列に把握しないと、誤った判断になりかねないので注意しましょう。

◆業 歴

事業が開始されてからの経過年数に応じて、企業運営の継続性を評価しています。

◆資本構成

自己資本の構成を、同業種の統計データと比べ評価しています。点数が高ければ財務面での安全性が高いと言えます。

◆規 模

年商や従業員数など企業規模に関連する要素を評価しています。

◆損 益

営業活動によって利益計上ができているかと

いう視点で、業績を評価しています。この評価が低い場合には、損益構造に問題があると言えます、慎重に見守る必要があります。

◆資金現況

調査時点での売掛金の回収状況や手元資金など、資金繰りを左右する要因を総合評価しています。評点の中でも最大のウエイトを占めており、重要な要素です。

◆経営者

経営資源3要素のひとつ「ヒト」の中でも、とくに重要度の高い経営者について、その経験値、経営手腕などを評価しています。

◆企業活力

人材の質や取引先との結びつき、営業力など数字に表れない定性的な要素を評価しています。現地現認を行うTDBならではのノウハウが活かされており、点数が高ければ、今後さらに業績を拡大していくことが期待できます。企業のポテンシャルを示していると言えます。

◆加 点/減 点

調査スタッフから見て、上記項目だけでは十分に反映されない要素がある場合には当項目で反映します。

★ 評点内訳について、定量部分の合計に比べ、定性部分(経営者や企業活力)の合計が高い場合は、定量部分の評価に表れない実勢を調査員が評価していると判断。
<産業用電気機器卸・経理>

★ 信用程度はC以上が望ましく、CだったらおおよそOKとしている。なお、Dの場合や業績が赤字の場合は、その他の項目を熟読して、系列や資本背景を加味して判断している。
<料理品小売>

★ 近年の評点推移を確認し、変動があった場合、本文をよく確認している。
<大手損害保険会社・審査部>



商業登記簿の内容を中心に、役員・株主と企業との関係を示すページです。

社外極秘

登記・役員・大株主

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 登記および許可・免許関係事項

1

発行可能株式数: 28,000,000株

発行済株式数: 9,600,000株

うち 剰余金配当: 1,600,000株

一単元の株式の数: - 株

株式譲渡制限の有無: あり

■ 資本金に関わる付記

昭和53年3月の減資は累積赤字の補填のためである。

平成11年9月の減資は税務メリット享受のためである。

種類株式の剰余金配当は、議決権制限の定めがある。

2

■ 資本金推移

(単位: 千円)

変更年月

250 昭 12 4

50,000 34 6

70,000 36 10

120,000 38 4

200,000 49 10

360,000 52 5

減資 250,000 53 3

300,000 4

350,000 平 1 4

減資 99,000 11 9

400,000 17 3

3

■ 債権譲渡登記などの状況

〔債権譲渡登記および質権設定登記〕 あり なし 未確認

〔動産譲渡登記〕 あり なし 未確認

4

■ 許可・免許番号

種類

番号

宅地建物取引業免許

東京都知事(5)第3400号

特許

「超硬工具」第1234567号

ISO9001:2015

JQA-7778

ISO14001:2015

S-1857

5

■ 保険加入状況

種類

保険会社名

火災保険

東京海上日動火災

企業年金保険

日本生命

帝国データバンク

— 3 —

報告書内容の第三者開示(子会社・関連会社等を含む)は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

1 発行可能株式数、発行済株式数

発行済株式数のうち、種類株式を発行している場合はその種類と発行済株式数を最大9種類に分類して、その内容を説明しています。

2 資本金推移と付記

資本金の推移が最大11回にわたって一覧表で記載されています(12回以上の場合は途中が省略されます)。付記欄には、減資の理由や増資の方法など資本金に関わる付記事項が記載されているほか、新規上場(IPO)の希望も記載されます。

ここがポイント!

増資は本来好ましいことですが、短期間に度重なるケースにおいては、金額もさることながら、その背景を把握しておくことが重要です。新しく参加した株主が役員に就任し、社内の火種となっているということも考えられます。

3 債権譲渡登記および質権設定登記、動産譲渡登記

調査のご依頼時に、確認の指示をいただいた場合や、前回調査時点で上記の登記があることが判明している場合に、内容を確認します。

ここがポイント!

本来、資金調達手法を整備しようとするものですが、債権保全・回収目的で行われることもあります。金利面で有利な取引を行うプラス評価ができるものか、債権保全目的としてマイナス評価をすべきものかを見極める必要があります。新規調査を行う場合には、極力確認しましょう。

4 許可・免許番号

土木、建築などの工事業や人材派遣業、消費者金融業など許可が必要な業種の許可の種類、番号、ISO認証取得状況などが記載されています。

ここがポイント!

平成17年4月1日に施行された個人情報保護法により、企業の情報の取り扱いに対する意識が高まり、プライバシーマークやISO27001などを取得する企業が増えています。情報セキュリティに対する姿勢を確認しておきましょう。

5 保険加入状況

保険(火災、企業年金、団体定期、事業、自動車)に加入している場合、保険の種類・加入保険会社名が記載されています。

保険加入状況から、リスク管理に取り組む姿勢を知ることができます。

商業登記簿の内容を中心に、役員・株主と企業との関係を示すページです。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

登記・役員・大株主

帝国テクノツール株式会社

TDB

7 役員

役員

役名	氏名	(※印常勤)	担当業務	備考
取締役社長(代表)	* 帝国 一郎	(ティコク イチロウ)	全般	
専務取締役	* 青山 雅雄		営業本部長	
常務取締役	* 帝国 太郎		新潟工場長	長男
取締役	* 横山 三四郎		総務部長	
取締役	* 川口 行夫		技術部長	
取締役	* 渡辺 茂		営業部長	
取締役	小宮 慶			(学) 帝国学園理事
監査役	* 小林 保雄			
監査役	帝国 久美子			配偶者、帝国ホールディングス(株) 取締役
監査役	青山 太郎			

8 機関タイプ

取締役会設置会社 監査役設置会社 監査役会設置会社

9 役員付記

取締役等の会社に対する責任免除に関する規定、非業務執行取締役等の会社に対する責任制限に関する規定、監査役等の監査の範囲を会計に関するものに限定する旨の登記がある。

大株主

大株主および持株数

株主名 (TDB企業コード)	(※印上場会社)	持株数	比率(%)	備考
帝国ホールディングス株式会社	(755019414)	7,200,000	75.0	東京都港区
帝国 一郎		1,200,000	12.5	
帝国 久美子		500,000	5.2	
帝国 智美		250,000	2.6	帝国一郎氏の長女
帝国テクノツール株式会社	(989999956)	250,000	2.6	東京都中央区、自己株式
帝国 太郎		200,000	2.0	

株主総数: 6名 (令和 6年 9月 現在)

帝国データバンク

報告書内容の第三者開示(子会社・関連会社等を含む)は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

— 4 —

7 役員

商業登記簿記載の役員名。常勤役員には「*」印がつき、担当業務が記載されています。同族経営的な企業の場合、代表との続柄も付記されています。

ここがポイント!

定期調査を行い、役員の不自然な時期の退任や頻繁な変更がないかを確認しましょう。社内の長年にわたる対立が表面化したものであるかもしれませんし、優秀な部下を引き連れ、新会社を設立する事態にでもなれば、その企業は致命的な損失を被ることになります。また、親会社や金融機関からの出向状況により実質的な支配関係の確認ができます。

なお、委員会設置会社では「指名委員」、「監査委員」、「報酬委員」などもこの欄に記載されます。

【参考】委員会設置会社: 通常の株式会社において、取締役会が決定する業務執行を委員会設置会社では執行役が行います。通常の株式会社と比べて機動的な意思決定を可能とし、経営の監督機能と業務執行機能を分離することで適法性を確保しようとするものとされています。

8 機関タイプ

会社法では、株式会社の機関設計が柔軟化されました。該当する機関設計を確認できます。(例: 取締役会設置会社、監査役設置会社、監査役会設置会社、会計参与設置会社、会計監査人設置会社、委員会設置会社)

9 役員付記

登記事項の今後の変更予定や既に辞任、死亡している役員がいる場合は、この欄に記載されています。

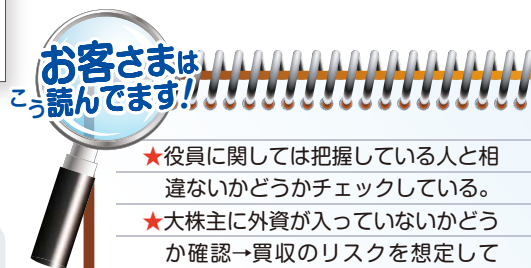
大株主(企業コード付加) および持株数

上位10名の株主名および所有株数、持株比率が記載されています。また、法人株主を特定できた場合には、TDB企業コードと所在地が表示されます。

なお、調査時点以降の株主の変動予定は株主付記として記載しています。

ここがポイント!

ベンチャーキャピタルや投資ファンドが株主になっている場合、株式公開を目指している企業、あるいは過去に目指していた企業である可能性があります。しかし、必ずしもその企業の信用が高いとも限りません。



★役員に関しては把握している人と相違ないかどうかチェックしている。

★大株主に外資が入っていないかどうか確認→買収のリスクを想定している。

★ベンチャーキャピタルの出資については判断に迷うことがある。
<一般土木建設工事業・管理部>

★調査先に親会社がある場合は、株主や役員情報を見ている。出向人数の多さ等から親会社との結びつきの強さを確認している。

<総合リース>

No. 5 「従業員・設備概要」はこう読もう

経営資源の3要素のうち「ヒト（従業員）」と「モノ（設備、資産背景）」に関してまとめられたページです。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956 令和 6年11月 8日 調査

従業員・設備概要

帝国テクノツール株式会社

TDB

1

■ 従業員

従業員数推移

(単位: 名)	令2.6	令3.3	令4.3	令5.9	令6.3
正社員	173	173	168	169	168
契約社員					
派遣社員					
アルバイト・パート	64	64	65	65	65

従業員付記

☐ 正社員の内訳は、営業82名、事務21名、製造65名

☐ 出向者 令6年3月時点
他社から受け入れ
3名 帝国ホールディングス株式会社(755019414)

☐ 採用予定人数 15名 新卒採用11名、中途採用4名(営業2、製造2、令和7年4月まで)
採用費用100万円、研修費用100万円、採用コンサル会社: (株) ビジネスサーチ

☐ その他従業員情報 令6年3月時点
平均年齢 45.1歳
平均勤続年数 17.0年
平均年間給与 5,823千円

☐ 有資格者 令6年3月時点
機械加工技能士(特級〜3級) 63名

2

■ 設備概要

設備概要

	令3.3	令3.7	令4.1	令4.7	令5.8	令6.9
営業所	2	2	2	2	2	2
工場	1	1	1	1	1	1
店舗						
その他						
(本店以外の)事業所数合計	3	3	3	3	3	3

事業所名

本店

所在地

東京都中央区新富1-2-2 TKビル

登記面本店
(親会社の本店と同一)

東京都港区南青山2-5-20

主な拠点

新潟工場

所在地

新潟県新潟市北区新崎4-4-2

土地: 12,253.50㎡(社有)

建物: 6,412.50㎡(社有)

大阪営業所

建物: 約 120.00㎡(借川)

大阪府大阪市西区御本町1-6-18 鶴本町ビル5階

九州営業所

建物: 約 80.00㎡(借川)

福岡県福岡市中央区舞鶴2-4-15 伊藤ビル2階

(単位: 台)

車両

9

自己所有

9

リース

その他

乗用車

2

小型トラック

7

中型トラック

大型トラック

その他

3

■ 設備の新設・拡充計画

対象事業所	拡充対象	計画内容	所有形態	時期	地区	投資額(単位: 千円)
新潟工場	建物	新設	自有	令和7年5月	茨城県ひたちなか市	500,000
調達方法: 自己資金および借入						
備考: 令和7年5月稼働予定						
システム投資	機械設備	更新	自有	令和7年11月		100,000
調達方法: 自己資金および借入						
備考: 生産システム入替、令和7年11月稼働予定						
新潟工場	土地・建物	売却	自有	令和7年		
調達方法:						
備考: 新潟工場稼働後の売却する計画。売却価格は土地・建物で4億円を見込む。						

設備の新設・拡充計画付記

☐ 研究開発ほか

計画内容: 新製品開発・販売

時期: 令和7年

進捗状況: 着手済み

投資額: 100,000千円 (自己資金)

備考: タングステン使用の超硬工具

1 従業員数推移

調査時点の従業員の総数とその推移を表示します。調査履歴によっては最大6回分が表示されます。

出向者を受け入れている場合には、付記欄に記載されています。

ここがポイント！

従業員数の推移と売上高の推移を比較しましょう。バランスのとれた増員計画であるかなど、収益にも直結するところですから、確認しておきたいポイントです。

従業員付記

総数が大きく変動した場合の理由、その他雇用や給与面の特徴などが記載されています。

正社員の種別内訳、出向者の有無が記載されます。

採用計画については、人数だけではなく、採用や研修にかかる費用や、採用コンサル会社なども記載されています。

ここがポイント！

親会社・取引先から出向者を受け入れている場合は、安定的な関係が築けており大半はプラス材料と判断できます。しかし、親会社・取引先から在庫押付けなどマイナスの影響を受けることもあり、親会社・取引先の業績も確認が必要です。

2 事業所内訳

本店以外の事業所内訳および推移を表示しています。調査履歴によっては最大6回分が表示されます。

設備概要(詳細)

本店・事業所の所在地、面積、不動産所有状況が記載されています。機械設備の名称・台数、生産能力は付記欄に記載されています。

設備(車両)

自己所有、リース、総数などの車両の所有情報を詳細に記載しています。

3 設備の新設・拡充計画

計画がある場合、場所、規模、予算、資金調達方法、着工年月、完成予定、投資効果などが記載されています。

システム投資や新規事業計画についても記載しています。

拠点の売却意向や希望金額がある場合、ここで特記されます。

ここがポイント！

設備投資は業績拡大に必要ですが、その半面リスクを伴います。分不相応ではないか、長期的ビジョンに基づいたものなのか、資金的裏付けがあるものかチェックしましょう。過度な設備投資は借入過多を招き、金利負担が大きな重荷になります。

No. 6 「代表者」はこう読もう

経営資源3要素のひとつ「ヒト」の中でも、特に重要な「経営者」について、その経営手腕、人物像、および資産背景に関してまとめられたページです。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956 令和 6年11月 8日 調査

代表者 帝国テクノツール株式会社 TDB

1

役職名: 取締役社長 (代表)

フリガナ: テイクコ イチロウ

氏名: 帝国 一郎

生年月日: 昭和45年 4月21日生

性別: 男性

出身地: 東京都

現住所: 〒231-0007 神奈川県横浜市中区弁天通4-51 セントラルステージ横浜タワーズ1103号

電話番号: 045-641-2555

出身校: 東京大学工学部 (平 05)

2

経歴

年	月	経歴
平	5 4	明治冶金工業 (株) に入社。企画課長などを歴任。
16	9	明治冶金工業 (株) を退社。
10		当社常務取締役に就任。
22	4	当社代表取締役社長に就任。
令	4 3	帝国ホールディングス (株) 代表取締役社長に就任。

関係事業・公職・その他

帝国ホールディングス株式会社 (755019414) 代表取締役社長

3

経営者タイプ

業界経験	経営経験	得意分野	就任経緯	人物像
10年以上	10年以上	営業	創業者	慎重
3年以上	3年以上	技術	同族継承	包容力がある
3年未満	3年未満	経理	分社化の一環	技術志向が強い
		管理		まじめ
		買収		機敏
		内部昇格		企画力がある
		外部招へい		

人物像

カリスマ性に富む

積極的

一徹

責任感が強い

堅実

先見性に富む

ビジョンがある

計数面不得手

人情味に厚い

人脈が広い

金銭面にシビア

社交的

話上手

豪放磊落

個性的

経営者タイプ付記: ない。

1 役職名

取締役社長、理事長、頭取など役職名が記載されています。

氏名

商業登記簿記載の氏名が記載されています。通称がある場合や戸籍上の氏名が別の場合、()内に記載されています。

出身地

本人が主たる生育地と認める都道府県名が記載されています。必ずしも出生地や本籍地ではありません。

現住所

現在の居住先が記載されています。

ここがポイント！

今まで商業登記簿にもあがっていなかった人物が突然就任したり、これまで全く表に出なかった取締役が二段、三段飛び越して代表に就任している場合、その理由いかによっては注意が必要です。資金援助の見返りとしての交代あるいは、内部紛争を原因とするものかもしれません。新社長に経営手腕はあるか否か、交代後一期目の決算はとくに注意深くチェックしましょう。

2 経歴

代表者のこれまでの経歴が記載されています。代表者の経験から、経営手腕を推し量ることができます。

関係事業・公職・その他

ここがポイント！

兼務するものが多すぎる場合、本業への影響を勘案する必要があります。

3 経営者タイプ

業界経験や経営経験に加え、経営者としての資質を判断するための人物像などが記載されています。

ここがポイント！

経営には緻密さや計数管理能力が不可欠です。経理に弱い経営者は要注意です。

4 自宅所有状況

現住所の状況が記載されています。現住所は借用でも、他に本人の所有物件がある場合、自己所有と表示されます。

ここがポイント！

自己所有であれば、いざという時に資金借入れの担保とすることが可能なため、資金調達余力という点では好ましいと言えます。

後継者

ここがポイント！

後継者がいない場合、そのまま廃業に至るケースもありますし、M&Aによって後継者問題を解決した場合、事業方針に変更が生じることも考えられます。また、同族企業やオーナー企業では後継者問題が経営に悪影響を与えるケースもあります。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956 令和 6年11月 8日 調査

代表者 帝国テクノツール株式会社 TDB

4

自宅所有状況

自己所有 (登記確認)

建物: 105.00㎡

後継者

いる 帝国 太郎 (子供)

お客さまは★
こう読んでます！

- ★中小企業の場合は、特に代表者の経歴を注視している。
- ★取引をするにあたって、直接確認しづらい倒産歴と後継者の有無を確認している。
- ★経営者のタイプは調査員の主観が入るから重視しない。
- ★社長の個人資産状況について念入りにチェックしている。会社としてはダメでも社長の資産で銀行借入が見込める場合があるため。<機械器具卸・審査部>
- ★経歴で以前煙いの仕事をしていないかチェックしている。
- ★経歴タイプが営業マンの話と一致しているか確認する。<スーパーストア・営業部>
- ★生鮮魚介卸・取締役管理部長
- ★その他の食料飲料卸

企業の「履歴書」として、その“グループ構成”や“経歴”についてまとめられたページです。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

系列・沿革

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 資本関係

1 ■ グループ系列: 帝国ホールディングス株式会社 (755019414)

2 ■ 資本関係

企業名・人名 (TDB企業コード)	所在地	当社への 出資比率 (%)
帝国ホールディングス株式会社 (755019414)	東京都港区	75.00
備考: 代表者: 帝国 一郎		

3 ■ 関係会社

企業名・人名 (TDB企業コード)	所在地	当社の 出資比率 (%)
学校法人帝国学園 (985194152)	東京都新宿区	0.00
備考: 事業内容: 大学、代表者: 帝国 学		
帝国プラント株式会社 (603061866)	茨城県那珂市	0.00
備考: 事業内容: プラント製造業、代表者: 帝国 三郎		

■ 資本関係・関係会社付記

帝国ホールディングス (株) を中心にグループを形成している。

■ 設立の経緯と特記事項

■ 設立の経緯

帝国創一氏が、昭和6年9月に帝国工具製作所の屋号で創業した切削工具製造業を、昭和12年4月当社に改組し初代代表取締役社長には同氏が就任した。

4 ■ 特記事項

年 月	特記事項
昭 33 12	商号を帝国工具 (株) から帝国エンジニアリング (株) に変更。
40 5	新潟工場を新設。
44 9	本店を東京都大田区西六郷3-22-3から東京都中央区新富1-12-2TKビルに移転。
53 4	帝国創一氏に代わり帝国創太氏が代表取締役に就任。
平 5 5	東都精密工業 (株) (東京都新宿区) の破産に伴い、約3億円の不良債権が発生 (平成6年3月期、平成7年3月期の決算で償却済み)。
6 2	ISO9001の認証を取得。
8 11	東京都豊島区南池袋5-39-9の土地を購入。
10 3	商号を帝国エンジニアリング (株) から帝国テクノツール (株) に変更。

帝国テクノツール

— 10 —

報告書内容の第三者開示 (子会社・関連会社等を含む) は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

1 グループ系列 (企業コード)

出資の多寡、意思決定への影響の強弱を問わず、実質的な支配的關係の下にある場合に、属する企業グループの頂点企業の商号、企業コードを記載しています。

2 資本関係 (企業コード)

他社より出資を受けている場合、その社名や代表者、事業内容、出資比率が記載されています。

ここがポイント!

他社からの出資が大きければ、その動向に大きな影響を受けることになるため、株主企業の経営状態についても確認しておく必要があります。

3 関係会社 (企業コード)

グループを形成している兄弟会社および出資している子会社とプロフィール、出資比率が記載されています。

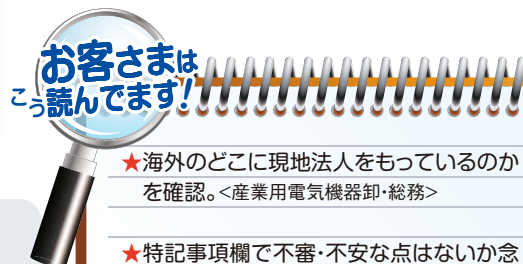
ここがポイント!

企業規模に比べ子会社が多すぎる場合、その動向にも注意が必要です。子会社は組織の肥大化を避け、効率化を図るために必要ではありますが、一方で経営の分散につながり、「循環取引」、「在庫や固定資産の押し付け」、「利益操作」、「融通手形への関与」など不明瞭な取引につながることもあります。

大手企業による「循環取引」が業界に衝撃を与え、上場廃止や倒産につながったこともありました。

【参 考】

循環取引: 架空取引の一種。実際には商品は企業から移動せず、伝票上だけで売買し、複数の企業間で転売していく取引のこと。最終的に伝票上の商品は最初の企業に戻ってくる形になり、架空売上の計上が行われることとなる。食品業界やIT業界など、業界を問わずあらゆる業界で行われる可能性がある。



★海外のどこに現地法人をもっているのかを確認。<産業用電気機器卸・総務>

★特記事項欄で不審・不安な点はないか念入りに見ている。<スーパーストア・営業部食品課>

★貸倒れの履歴はチェックし、不良債権額の大小、償却済みかどうか確認している。<配管冷暖房装置等卸・管理部課長>

★特記事項は一覧性があるて見やすく、かつ他社の報告書と比べて大量の歴史情報が手に入るため有用。<和洋紙卸・審査課>

★関係会社や取引先などに記載された企業コードを見て、気になる企業の報告書をとることもある。1社だけで判断するのではなく、グループ・つながりなど全体で判断する。

★系列・沿革の特記事項欄においては、コンプライアンス違反の項目を重視している。<大手清涼飲料水販売・財務部>

4 特記事項

会社の沿革が記載されています (例: 商号・目的・代表の変更、合併、本店の移転、上場、債権の焦付き・棚上げ、資本系列の変化、会社更生法、民事再生法の申請、債権放棄の要請など)。

ここがポイント!

商号変更を繰り返している場合には注意が必要です。労力と費用を要する商号変更を断行するには、それなりの理由があるはず。ましてや頻繁に繰り返すようであれば、変更しなければならぬ理由があると考えられるべきでしょう。実態を隠す、あるいは過去 (倒産歴など) を消す必要のあるような企業でよく見られるケースです。頻繁な代表者変更や休眠会社の事業再開も同様の理由から注意が必要です。

また、頻繁な本社移転にも気を付けなければなりません。中小企業では実質本店と登記面本店が異なるケースが多いですが、代表の自宅を登記面本店にしているなど、事務取扱上の利便

性があるといった明確な理由がない場合は気を付けた方がよいでしょう。

合わせて、取引先への焦付きがたびたび発生していないかもチェックしましょう。頻繁に発生するのはリスク管理がおろそかになっている証拠であり、突然の連鎖倒産という事態にもなりかねません。なお、不良債権の発生履歴については、影響度の小さい償却済みのものは抹消されていますが、現在にも影響が残っているケースや、過去に甚大な影響を及ぼしたもののについては、参考として記載されているケースもあります。

企業の営業活動の成果を、中長期的な観点から判断するための情報がまとめられたページです。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

業績

帝国テクノツール株式会社

TDB

1 業績の推移

最大で直近6期分の業績が表示されています(財務諸表を入手できていない場合には推定値)。

【参考】法人申告所得の公示: 平成18年3月に廃止されています。

ここがポイント!

決算数値の公表状況から、企業の情報公開姿勢を確認することが大切です。

また、企業の倒産パターンとして多いのが減収減益→欠損計上→粉飾決算というパターンです。取引先が減収減益に陥ったら早めに警戒しましょう。

配当総額

株主資本等変動計算書の「配当による資本変動額 (= 期中に実施された配当の総額)」を記載しています。

2 今期予想

調査先企業が公表した業績予想を記載しています。予想数値の背景は「現況と見通し」で確認してください。

3 減価償却費

ここがポイント!

企業の本来の収益性を把握するためには、正しく減価償却が行われているかをチェックする必要があります。

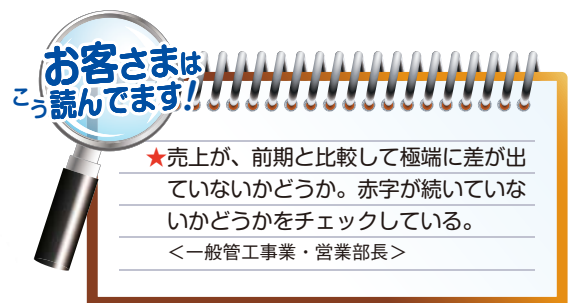
業績特記事項

業績6期のうち最新期を除いた最大過去5期の業績変動(変則決算、欠損、大幅増減など)について、主要因を説明しています。

連結頂点企業

連結決算を行っている場合、その企業グループの頂点企業名・企業コードと連結ベースでの業績が記載されます。

調査先が連結頂点企業の場合は、CCRに単独での決算書に加えて、連結決算書が添付されます。



決算期	増加率 (%) 売上高	増加率 (%) 営業利益	増加率 (%) 経常利益	増加率 (%) 当期純利益	配当総額	申告所得(千円)
平 31 3	◎ 4,100,000	利益計上	利益計上	利益計上	0	-
令 2 3	◎ 4,325,000	◎ 12,000	◎ 10,000	◎ △ 20,000	0	-
3 3	2.9	34.6	△ 11,834	△ 20,020	0	-
4 3	3.0	333.9	-	-	0	-
5 3	4,584,423	70,083	40,013	18,541	0	-
6 3	4,882,410	86,027	52,783	28,169	0	-
7 3 予	4,950,128	△ 11.9	3.9	3.4	0	-
	◎ 5,200,000	◎ 100,000	◎ 90,000	◎ 50,000	-	-

今期予想は当社公表数値

決算期	減価償却	備 考
平 31 3	42,000	売上原価、販売費および一般管理費を計上
令 2 3	43,577	売上原価、販売費および一般管理費を計上
3 3	53,799	売上原価、販売費および一般管理費を計上
4 3	53,799	売上原価、販売費および一般管理費を計上
5 3	43,284	売上原価、販売費および一般管理費を計上
6 3	41,096	売上原価、販売費および一般管理費を計上

業績特記事項

【平成31年 3月期】

建設機械向け工具が不振であったが、主力の自動車向けエンドミルの好調推移などで増収し、増員による労務費・給与手当増加がカバーされて営業損益、経常損益、当期純損益はいずれも利益計上した。

【令和 2年 3月期】

期中に撤退した建設機械向け工具事業が減収要因となったが、主力の自動車業界向け超硬工具の受注が増加し増収し、建設機械向け工具事業からの撤退に伴う在庫処分損を特別損失計上した結果、当期純損益は赤字となった。

【令和 3年 3月期】

新型コロナウイルス感染拡大に伴うエンドユーザーの生産調整の影響を受けたほか、前期の建設機械向け工具事業からの撤退が減収要因であったが、経営リソースを主力の自動車業界向け超硬工具に集中できた効果により微増収となった。原料価格上昇により粗利率が低下し、人件費増による販管費増に加えて支払利息などの営業外費用が増えて経常損益、当期純損益は欠損計上し

帝国テクノバンク

— 12 —

報告書内容の第三者開示(子会社・関連会社等を含む)は、書面・口頭等方法のいかなるものも調査報告書取扱規定で禁止しています。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

業績

帝国テクノツール株式会社

TDB

た。

【令和 4年 3月期】

超硬工具は既存主力先2社からの受注が堅調推移し、特殊銅工具も前期並みを維持して微増収となった。人件費、減価償却費負担が微増となったが、増収効果に加えて利幅の厚いカスタム案件増もあって営業利益は増加し、経常損益、当期純損益はいずれも黒字転換した。

【令和 5年 3月期】

新型コロナウイルス感染の影響が蔭まって超硬工具、特殊銅工具ともに受注が増えて増収した。原料価格上昇で粗利率が低下し、人件費増による販管費負担増も増収効果で吸収されて営業利益、経常利益、当期純利益はいずれも増益となった。

《以下空白》

No. 9 「取引先」はこう読もう

何を、誰から、どのくらい、どのような条件で仕入れているか、また販売しているのかについてまとめられたページです。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 簡査

取引先

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 仕入先および外注先

1

■ 主要仕入先および外注先 (支払先)

品 目	仕入先名 (TDB 企業コード)	所在地	シェア (%)
鋼材・特殊鋼	日産鋼機株式会社	(295061061) 神奈川県横浜市旭区	40
	日吉鋼材株式会社	(546061119) 千葉県市川市	10
	株式会社八木上鉄鋼所	(175090968) 東京都新宿区	
タングステン・コバルトほか	株式会社藤本製作所	(078060889) 大阪府大阪市福島区	30
鋼材・機械設備	ダイヤモンド工業株式会社	(805061726) 岩手県滝沢市	
	帝國ブランド株式会社	(603061866) 茨城県那珂市	
外注	株式会社大谷栄工舎	(358059987) 千葉県千葉市若葉区	
	日本機工	(613059413) 福岡県福岡市中央区	

◎印主力

■ 輸 入: なし

■ 仕入先概数: 70社

2

■ 支払方法

主として	月末日締切り、支払日	翌月	末日
現金	(30日～ 60日)	80%	
手形	(120日)	20%	

■ 仕入先付記

僅少なから前渡金支払がある。

3

■ 得意先

■ 主要得意先

品 目	得意先名 (TDB 企業コード)	所在地	シェア (%)
超硬工具	株式会社青山自動車	(744061563) 東京都千代田区	20
	小野川モーターテクノ株式会社	(817061630) 静岡県静岡市葵区	
	千葉精密工具株式会社	(627060908) 高知県高知市	
	埼玉工具販売株式会社	(852060661) 徳島県吉野川市	
	株式会社鈴川商会	(606060998) 宮城県東松島市	
	松岡工業株式会社	(094060153) 千葉県松戸市	
	反橋工業株式会社	(514062107) 熊本県熊本市南区	
	株式会社木本機工	(754061682) 大阪府大阪市福島区	
	ヨツバトランスミッション	タイ	

◎印主力

■ 輸 出: あり (直質)

■ 得意先概数: 300社

2

■ 回収方法

	現金	(30日～ 60日)	70%
手形	(120日)	30%	
ファクタリング利用		有	

■ 得意先付記

上記現金にファクタリング (早期回収) 10%を含む。
輸出はD/A、D/Pベース、円、ドル建取引が主体。
僅少なから前受金回収がある。

帝国データバンク

報告書内容の第三者開示 (子会社・関連会社等を含む) は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

14

1 主要仕入先および外注先 (企業コード)

品目別の仕入先が取引シェア順に記載されています。

ここがポイント!

仕入先が頻繁に変わるようだと、仕入商品が安定せず仕入値が高値になりがちため好ましくありません。

大口仕入先への過度な依存にも注意が必要です。メーカーなどの場合、仕入先の倒産により資材の供給がストップし、生産に悪影響が及ぶことも考えられます。

2 支払方法・仕入先付記

仕入先および外注先にどのような方法・サイトで代金を支払うかが記載されています。

回収方法・得意先付記

得意先からどのような方法・サイトで代金を回収するかが記載されています。

ここがポイント!

支払方法及び回収方法は、比較して見る必要があります。まず、現金・手形の回収・支払日数のそれぞれを比較してください。「回収日数>支払日数」の場合は、総じて支払いが先行し、手元資金が潤沢でない企業には注意が必要です。また、支払いで現金比率が高く、かつ回収で手形比率が高い場合も、収支のバランスが崩れやすく注意が必要です。

ファクタリング利用の有無

ファクタリング利用による回収があるか、ある場合は、現金回収比率のうちどの程度かが得意先付記欄に記載されます。

3 主要得意先 (企業コード)

品目別の得意先が取引シェア順に記載されています。

ここがポイント!

① 得意先の頻繁な変更には注意!

得意先が頻繁に変わるのは、長期的な営業政策を持たない場当たり的な営業が原因となっていることが少なくありません。品質面でのトラブルが絶えない、納期がずさん、支払い条件がよくないなどの問題を内包している可能性もあります。信用不安により納入先が逃げてしまい、変更せざるをえなかったということも考えられるため、注意が必要です。

② 特定顧客への過度な依存に注意!

大口得意先への過度な依存に注意しましょう。何らかの事情により大口得意先を失うことになれば、売上の大半を失い、企業の存続も危うくなります。

③ 主要得意先の変更には注意!

主要得意先の変更は、回収条件の変更につながることもあり、資金繰りに重大な影響を与えるかもしれません。条件の変更は外部から見えにくいですが、売掛金や受取手形が増加していたら懸念が大きいと言えます。

④ 取引先の顔ぶれに注意!

同業者が増えていないかチェックしてください。業者間で商品を転売していく仲間取引では、商品価格の変動が生じ易い投機性の高い商材を扱うことが多く、相場が暴落すると、在庫を抱えた業者は甚大な影響を被ることになります。また融通手形の操作につながりやすいため注意が必要です。

★現金回収の割合が高いかどうか。得意先が安定したグループ中心なら安心。<産業用電気機器卸・経理>

★全体を見て問題がなくても、支払いサイトが自社にとって不利であれば、取引回避する場合がある。<一般土木建築工事業・総務グループ>

★回収方法で、取引申請内容が自社に不利になっていないかどうか、チェックしている。<配管冷暖房装置等卸・管理部課長>

★公共工事への依存度をチェック。民間企業との取引割合が少ない場合は要注意。<塗装工事業営業部>

★支払・回収サイトを確認→既存取引先の場合は、実際の取引サイトとの比較をしている。<電気機械器具卸>

No.10 「銀行取引・資金現況」はこう読もう — Part1 —

間接金融を中心に企業の資金調達状況がまとめられたページです。

社外極秘

銀行取引・資金現況

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 銀行取引等

(単位: 千円)

1 借入状況

〔令 6年 3月現在〕

借入先	(印主銀行)	割引手形	短期借入金	長期借入金	定期預金
みずほ (東京中央)		200,123	180,000	270,200	
三井住友 (築地)		120,987	140,000	70,074	
(合 計)		321,110	320,000	340,274	

社長・役員・関係会社からの借入: なし

2 社 債: なし

3 借入金合計推移

借入金の種類	令 4. 3	令 5. 3	令 6. 3
借 入	663,222	665,000	660,274
社長・役員・関係会社から借入			
社 債			
(合 計)	663,222	665,000	660,274

4 担保設定状況

不動産	〔社 有〕	代表所有	その他
有価証券	保 証	預 金	信 用
その他			保証協会

5 主力行の変更

なし

6 貸付金: なし

帝国テクノバンク

— 16 —

報告書内容の第三者開示 (子会社・関連会社等を含む) は、書面・口頭等方法のいかなるものも調査報告書取扱規定で禁止しています。

1 借入状況

借入か当座預金のある金融機関が主力順に記載されています。前月末または前期末における取引状況を表示しています。

ここがポイント！

メインバンクをつくらず、多行取引をしている企業もありますが、経営危機に際してはメインバンク主導で支援態勢が敷かれることが多いため、いざという時に心配です。企業の格にふさわしい銀行と取引されているか、借入総額、借入先銀行数が多すぎないか確認してください。資金調達が困難になってきた企業は、取引行を増やす、あるいは遠方の金融機関とも取引を始める傾向があります。

2 社 債

社債がある場合には種類、発行年月、発行額、引受先、前期末残高、償還期限、担保、保証など、判明している事項を記載しています。

3 借入金合計推移

過去に実施した調査の借入金合計推移を最大6回分表示します。

金融機関からの借入の他、社長・役員・関係会社からの借入金、社債の内訳、合計金額の推移を記載しています。

ここがポイント！

借入金の返済、資金調達は順調に進んでいるかを確認しましょう。売上が減っているのに借入が増えているのは危険信号です。

4 担保設定状況

金融機関からの借入金について担保の設定状況を表示しています。

【参 考】責任共有制度：平成19年10月から全国の信用保証協会が保証付貸付が回収不能となった際に全額保証してきた代位弁済について、一部の融資を除き、金融機関に20%の負担を求める「責任共有制度」がスタートしています。

ここがポイント！

社有不動産に加え代表者所有の不動産も追加で担保設定されていれば、会社名義だけでは不足しているということなので要注意です。また、信用保証協会による責任共有制度によって、金融機関の審査体制は慎重になっており、こうした観点からも借入金の銀行別推移を把握しておきましょう。

7 銀行取引等付記

銀行取引等付記

みずほ銀行には短期借入枠3億円、割引手形枠3億円がそれぞれ設定されている。短期借入金の使途は運転資金である。長期借入金の使途は新工場建築資金を含む設備資金、研究開発資金、平均金利は0.8%である。年間返済額は約4,000万円である。

5 主力行の変更

2年以内に変更があった場合、「あり」と表示されます。ただし、同一金融機関で支店を変更した場合は含みません。

ここがポイント！

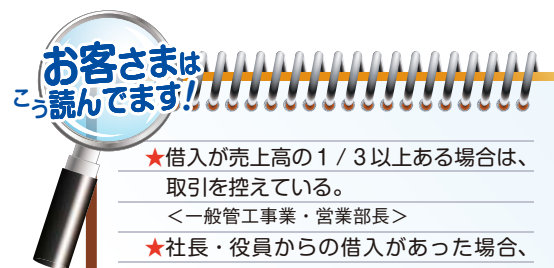
一般的に、企業は借入金によって資金繰りをつけており、金融機関との信頼関係を長年にわたって培うことで、支援を得たり、経営指導を受けたりしています。従ってメインバンクの変更には重要な意味があります。企業系列が変わったというような明確な理由があれば問題ありませんが、信頼関係にヒビが入ったことが原因となっているケースもあるようです。

6 貸付金

グループ会社や取引先、役員・従業員などに対する貸付金がある場合、貸付先、金額などを記載しています。

7 銀行取引等付記

借入金の使途や返済条件などについて記載されています。



★借入が売上高の1/3以上ある場合は、取引を控えている。

<一般管工事業・営業部長>

★社長・役員からの借入があった場合、銀行借入ができないのかと疑う。また、貸付と借入のバランスを見ている。

<一般土木建築工事業・総務グループ>

★借入、収益力を重視している。特に調達余力を重視している。借入のバランスを見ている。

<建設石材業製品卸／管理部>

資金繰りを左右する主要な6つの要素から資金面全般の状況がまとめられたページです。

社外極秘

銀行取引・資金現況

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

帝国テクノツール株式会社

TDB

銀行取引等付記

みずほ銀行には短期借入枠3億円、割引手形枠3億円がそれぞれ設定されている。

短期借入金の使途は運転資金である。

長期借入金の使途は新工場建築資金を含む設備資金、研究開発資金、平均金利は0.8%である。

年間返済額は約4,000万円である。

令和3年3月に新型コロナ関連のゼロゼロ融資資金をみずほから5,000万円調達した。3年間の元本猶予期間を経て今期から7年間で返済する契約であるが、一括返済を検討している。

1

資金現況

資金現況

業況(売上)	大幅増加	増加	◎横ばい	減少
収益性	良好	◎普通	悪いが改善可能	悪く改善困難
回収状況	良好	◎普通	一部遅延	遅延
支払能力	十分にあり	◎あり	やや苦しい	苦しい
資金需要動向	なし	◎前向き資金需要あり	後向き資金需要あり	
資金調達余力	十分にあり	◎あり	ほぼ限界	限界

2

不良債権付記

直近1年以内に、特筆すべき不良債権の発生はない。

《以下空白》

帝国データバンク

17

報告書内容の第三者開示(子会社・関連会社等を含む)は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

1 資金現況

調査時点で捉えた短期的な資金状況が表示されています。

ここがポイント！

◆業況

売上高の動向を評価。売上が伸びるのは好ましいことですが、急激な場合は資金繰りが忙しくなるため要注意です。逆に、売上が減少していても、不採算部門からの撤退など事業効率化のためならば、資金繰りにはプラスとなります。

◆収益性

赤字の企業といっても、実際には現金の支出を伴わない減価償却費が多く計上されていれば、直ちに資金繰りに窮するわけではありません。また、収益力があるといっても、過剰な設備投資を行えばいずれ資金繰りが悪化するので注意が必要です。

◆回収状況

不良債権の発生がないか、どのような回収条件にあるかを評価しています。遅延にマークされている場合、連鎖倒産の可能性もあります。

◆支払能力

手元資金が十分にあるかを評価しています。資金調達余力の評価と併せて支払能力を判断しましょう。

◆資金需要動向

事業拡大のための設備投資や増加運転資金の需要は「前向き資金需要あり」に、在庫負担、赤字補填などのための資金需要は「後向き資金需要あり」にマークされます。資金の支払サイトより回収サイトの方が早い企業の場合、売上が増加するとむしろ資金需要が減少することもあります。

◆資金調達余力

業況、担保余力、金融機関との親密度などから、短期的な所要資金を調達し得るかを総合的に評価しています。

ここがポイント！

資金現況の6つの要素は、それぞれを個別的に判断するのではなく、相互に関連しあっているものであるため、それぞれの要素が組み合わさって、良化傾向にあるのか、悪化傾向にあるのかを把握する必要があります。

企業にとって資金とは血液のようなものであって、資金繰りの悪化は、すなわち経営危機と捉えることができます。支払状況、回収状況、不良債権の発生状況などを把握し、総合的に判断しましょう。

2 不良債権の発生状況および処理方法、並びに不良債権付記

不良債権が確認できた場合、発生年月、商号、不良債権額、発生事由、処理状況を記載します。

原則として、最近一年以内または前期中に発生した不良債権の詳細を記載します。なお、処理後一年以上経過したもので、その影響度や信用判断上参考とすべきものについては「系列・沿革」ページにある特記事項に記載されています。

ここがポイント！

金額もさることながら、処理方法や進捗状況によっては連鎖倒産の危険性もあるので注意が必要です。

お客さまは
こう読んでます！

★ここ数年で焦付きが見られる場合はいくつか、自社に影響があるかどうか判断している。

＜産業用電気機器卸・経理担当＞

★取引開始においては、「支払能力」、「資金調達余力」のマーキングを重視している。

＜配管冷暖房装置等卸・社長＞

企業の現在の状況を説明し、今後の見通しについて調査結果に基づく判断を示したページです。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

現況と見通し

帝国テクノツール株式会社

TDB

1 事業構成推移

事業形態や営業品目別に構成比が記載されています。

事業のウエイトとその変遷を表形式でわかりやすく確認できます。まずは、構成比から事業の全体像を把握しましょう。

2 事業内容

この企業の商流やビジネスモデルを具体的にイメージできるようにまとめられています。

ここがポイント！

類似商品への依存度が高くないかチェックしてください。一つの商品に偏重すると、市場が飽和状態になったり、消費者に飽きられてしまった時、過剰在庫を抱えて資金の固定化を招き、倒産に至るケースもあります。また取り扱っている商品の市況にも注目しましょう。

3 会社の特色

各ページに記載した情報を総合的に分析し、取材時の印象や周辺情報なども加えた調査先の特徴をさまざまな角度からとらえ、整理して説明しています。この企業が内包する「強み・弱み」や「経営課題と取り組み状況」を確認しましょう。

1 事業構成

(単位: %)	令4.3	令5.3	令6.3
超硬工具	73.6	72.5	72.3
特殊鋼工具	25.1	26.3	26.6
不動産賃貸	1.3	1.2	1.1

2 事業内容

自社ブランドの超硬工具「テック」シリーズを主軸に、主に自動車部品メーカー向けエンドミルを製造している。

超硬工具事業は、主力の「テック」ブランドのエンドミルではスクエアエンドミル、ボールエンドミル、ラジウスエンドミル、テーパエンドミルなど、小径サイズを中心とした多様な製品を扱っている。また、「テック」以外として特注品にも対応している。製品はタングステンやコバルト混合物を焼結加工した超硬素材を用いて自社の新潟工場で製造している。コーティング加工などは専門業者に外注しており、外注比率は約20%である。得意先は自動車部品メーカーを主力として切削機械工具商社などであり、商圏は国内が70%、海外（中国・北米・欧州など）が30%である。

特殊鋼工具事業は、タップやダイスなどの特殊鋼工具を自社工場で製造し、外注は焼き入れ前の工程などで比率は約20%である。製品は得意先の家電メーカーや情報通信機器メーカーなどからの特注品が60%、標準品が40%、商圏は国内全域である。

このほかに不動産賃貸事業では、東京豊島区内の5階建てオフィスビル1棟（10室）を保有し、入居する法人から賃貸収入を得ている。

3 会社の特色

老舗の切削工具製造事業者であり、90年以上の業歴と実績を基に得意先の業界では高い知名度を有している。また、得意先のニーズに応えるために常に製品の改良、新製品の開発を意欲的に進めて商品を充実させていることで小径エンドミル「テック」シリーズの国内シェアは30%を占めるなど同業内で優位に立っている。この背景としては、当社は技術資格取得を奨励して機械加工技能士（特〜3級）を数多く抱え、全日本金属加工機械工業会の全国コンテストでは大賞2回、技術賞5回の受賞歴を有する実力があることが挙げられる。また、熟練の技術者が中心となって高度なスキル・ノウハウを蓄積して特殊案件まで対応できることが得意先から評価されている。これにより業務拡大に繋がっている一方、これら技術の維持・発展のための労務費や外注費負担が重く、収益力は業界平均以下にとどまっている。

このような収益構造の改善のほか、低価格製品に販売力・収益力に対抗できる海外向けエンドミル製品の開発・販売が課題となっている。課題への取り組みについては、前者は令和7年5月を目途に茨城県内に工場を新築移転する予定であり、最新の生産システム導入により生産と販売数量を増やして売上増で改善する。後者は高価なタングステンを使用しない超硬工具を帝国大学と連携して開発中で令和7年以内に市場投入する予定であり、数年内での販売力・収益力への貢献を目指す。

帝国データバンク

— 18 —

報告書内容の第三者開示（子会社・関連会社等を含む）は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。



★会社の特色や現在の状況の把握に役立てている。〈生鮮魚介卸・部長〉

★事業内容については、営業マンの報告事項と不一致がないか確認している。〈一般土木建築事業・総務〉

★事業内容・会社の特色は、その会社が何をやっている会社なのかを把握するために、一番最初に読んでいる。〈大手商社・業務部長〉

★事業内容（何をやっているのか）、ビジネスモデル、商流は詳しく見ている。〈メガバンク・支店次長〉

企業の現在の状況を説明し、今後の見通しについて調査結果に基づく判断を示したページです。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

現況と見通し

帝国テクノツール株式会社

TDB

1 最新期の業績

令和6年3月期

売上高 : 49億5,012万円 (1.4%増)
粗利率 : 26.50% (0.45ポイント低下)
営業利益 : 7,581万円 (11.9%減)
経常利益 : 5,483万円 (3.9%増)
当期純利益 : 2,912万円 (3.4%増)

超硬工具部門では、半導体不足の影響がほぼなくなり、国内や北米などで自動車生産台数が増加したことに連動し、ユーザーの消耗品需要が伸びた。また、当社の主要な得意先である自動車部品メーカーの設備投資増強に伴う入替需要を取り込めて微増取した。

特殊鋼工具部門は、得意先の家電メーカーや情報通信機器メーカーからの海外生産拠点向け特注品の需要が若干回復したため、タップやダイスなどの消耗品の受注が持ち直して微増取した。不動産賃貸部門はテナントの入れ替わりで一時的に空室が発生して家賃収入が減って減収したが、主要2部門の貢献で全体では若干の増収となった。

損益面では、主原料であるタングステンははじめとする材料価格が高騰し、販売価格に十分に転嫁しきれなかったため粗利率は若干低下した。また、役員報酬と減価償却費が若干増えて販管費が微増したこともあって営業利益は減少した。但し、支払利息をはじめとする営業外費用の負担が軽減し、経常利益、当期純利益は増加した。

2 資金現況と調達力

収支ともに現金を主体としつつ手形もあり、手形は支払に比べて回収の比率が高いため支払が先行する。令和6年3月期末時点の運転資金分析では、受取手形を割り引いたうえでの売上債権回収期間は1.8か月、対して買掛債務回収期間は1.4か月と短く支払が先行することに加え、棚卸資産回収期間が1.1か月あるため必要運転資金は約6億円と月商の1.5か月分程度発生していることがわかる。この運転資金需要については自己資金のほか、銀行からの短期借入金を充当して対応している。同期末の推定キャッシュフロー(CF)計算書において、営業CFは連続してプラスを維持し現預金は月商の1.2か月分を確保するなど資金創出に問題がないことが窺える。今期に入っても業績・収益は安定して現預金は同程度の水準を維持しているようであり、資金繰りに格別な支障はないと見られる。

資金調達力については、借入金の年間返済額約4,000万円に対し、直近2期平均のフリーCFは約7,600万円と返済原資は十分に確保できていると、返済能力に問題はないと見られるため必要時の余力はあると判断できる。

3 最近の動向と見通し

令和7年3月期

予想値・目標
売上高 : 52億円 (5.0%増)
営業利益 : 1億円 (32.0%増)
経常利益 : 9,000万円 (64.0%増)
当期純利益 : 5,000万円 (72.0%増)

帝国テクノ

— 19 —

報告書内容の第三者開示(子会社・関連会社等を含む)は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

現況と見通し

帝国テクノツール株式会社

TDB

超硬工具部門では、半導体不足解消で自動車メーカーの生産台数が回復傾向にあり、連動して自動車部品メーカーの設備投資活発化により主力のブランド「テック」シリーズのエンドミルの受注が堅調である。特注品を合わせて金額ベースでは前年同期を上回って推移しており、下期に向けた引き合いも多いことから部門売上高は増加が見込まれる。

特殊鋼工具部門では、家電メーカーや情報通信機器メーカーなど得意先企業の海外生産拠点での生産増強により、特注品を中心としたタップやダイスなどの受注が大幅傾向で増収ペースである。但し、上期後半から得意先の生産が若干失速しており先行受注分が下期に過剰在庫になる可能性もあることから通期の部門売上高は微増を予想している。

損益面では、鋼材価格が上昇する中、既存製品への価格転嫁は限定的であるが、利幅が比較的高い特注品の受注が好調のため粗利率は前年同期並みを維持できている。通期でも転嫁を進めることで前期並みが見込まれる。社員の採用活動強化による費用負担が増加しているほか、好業績に伴う賞与増額もあって販管費は前年同期比増加している。下期の賞与負担も増えて通期の販管費は前期比増加が見込まれる。但し、増収効果により営業利益は増加し、円安基調により海外輸出案件で為替差益が発生して経常利益は大幅増加する見通しである。

今後については、帝国大学と連携して開発中のタングステンを使用しない超硬工具の市場投入に目途が立ったため数年後の増収が見込めるうえ、茨城県内の新工場への移転により生産効率が向上し増収増益が期待できるなど、経営面でのプラス材料が多い。

現状では、当社は超硬工具を中心に企画・技術力には定評があり、自動車部品業界を主体に安定した営業基盤が確立されていることや、財務体質も概ね健全であることなどを加味すると、業績維持に格別な支障はないと思われる。

当社は超硬工具を中心に、企画・技術力には定評があり、自動車部品業界を主体に安定した営

1 最新期の業績

【事業内容】で説明した事業を、【会社の特色】で説明したような特徴を持つ企業が営んだ結果＝業績として、前期の業績をクローズアップし、その良し悪しの原因や背景を説明しています。

2 資金現況と調達力

決済、回収の状況や不良債権の有無を踏まえ、資金繰りの状況と調達力が説明されています。「支払うカネはあるか(今後用意できるか)」がこの項目のポイントです。

ここがポイント!

運転資金の負担が大きすぎないか、手元資金の水準は妥当か、借入金のバランスは適正かを確認してください。



★定量部分ではなく、文章中に出てくる調査員の考え・主張を参考にしている。
＜貸事務所業・社長＞

★数字も大事だが、文章中のヒントになるところを重要視している。
＜コンクリート品製造＞

★TDBの報告書の魅力は、現況と見通しのコメント部分だと思っており、非常に重視している。＜料理品小売＞

★最後の段落(総括)をよく読むようにしている。企業の良い点→悪い点の順に記述されているか、悪い点→良い点の順に記述されているかを見ている。
＜肉製品製造＞

★最近の動向と見通しと評点のバランスを見ている。＜タオル製造＞

★定量情報はすでに入手しているため、現況と見通しをよく読んでいる。自分の仮説を検証することがCCRを取得する目的。第三者(TDB)がその会社をどのように見ているのか、自分の見立てが正しいのかを確認するため、定性情報が重要と考えている。
＜メガバンク・支店次長＞

★評点40点台の企業だと、CCRだけでなく、相場や業界情報などいろいろ資料を確認しているため、その企業について調べるのに丸1日かかる。
＜大手商社・業務部長＞

3 最近の動向と見通し

現在の営業状況と進行期の業績予想を示すとともに、評価の根拠となった「社外環境の良し悪し」と「この企業の強み・弱み」を整理し、調査の総括として信用程度と見通しの結論付けを行っています。

No. 14 「貸借対照表」はこう読もう

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

帝国テクノツール株式会社

TDB

貸借対照表

■ 貸借対照表

Ⅰ 資産の部

科 目	令 4. 3. 31			令 5. 3. 31			令 6. 3. 31		
	金 額	構成比 (%)	増加率 (%)	金 額	構成比 (%)	増加率 (%)	金 額	構成比 (%)	増加率 (%)
Ⅰ流動資産	1,629,923	69.1	6.5	1,649,181	69.6	1.2	1,678,459	70.5	1.8
(当座資産)	1,132,595	69.5	6.8	1,165,837	70.7	2.9	1,227,906	73.2	5.3
現金・預金	325,983	20.0	8.8	395,002	24.0	21.2	474,797	28.3	20.2
受取手形	150,065	9.2	9.1	151,313	9.2	0.8	170,760	10.2	12.9
売掛金	641,919	39.4	5.3	611,020	37.0	-4.8	571,040	34.0	-6.5
有価証券	14,628	0.9	12.4	8,502	0.5	-41.9	11,309	0.7	33.0
(棚卸資産)	482,689	29.6	5.8	473,900	28.7	-1.8	439,285	26.2	-7.3
製品	119,477	7.3	55.9	126,645	7.7	6.0	128,826	7.7	1.7
仕掛品	138,594	8.5	-38.7	159,661	9.7	15.2	222,312	13.2	39.2
原材料	224,618	13.8	46.6	187,594	11.4	-16.5	88,147	5.3	-53.0
(その他流動資産)	18,206	1.1	0.2	16,763	1.0	-7.9	27,331	1.6	63.0
前渡金	13,275	0.8	5.3	11,283	0.7	-15.0	19,893	1.2	76.3
その他流動資産	4,931	0.3	-11.4	5,480	0.3	11.1	7,438	0.4	35.7
貸倒引当金	△3,567	-0.2	-5.3	△7,319	-0.4	-105.2	△16,063	-1.0	-119.5
Ⅱ固定資産	728,221	30.9	-0.7	720,944	30.4	-1.0	702,724	29.5	-2.5
Ⅲ有形固定資産	568,224	24.1	-2.2	566,536	23.9	-0.3	560,316	23.5	-1.1
建物	119,917	21.1	-5.0	113,618	20.1	-5.3	107,206	19.1	-5.6
機械装置	81,502	14.3	-5.0	80,394	14.2	-1.4	79,368	14.2	-1.3
車両運搬具	22,345	3.9	-5.0	24,783	4.4	10.9	22,911	4.1	-7.6
工具・器具・備品	6,046	1.1	-5.0	6,706	1.2	10.9	7,103	1.3	5.9
土地	320,750	56.4	0.0	320,750	56.6	0.0	320,750	57.2	0.0
その他有形固定資産	17,664	3.1	-5.0	20,285	3.6	14.8	22,978	4.1	13.3
Ⅳ無形固定資産	1,492	0.1	0.0	1,492	0.1	0.0	1,492	0.1	0.0
電話加入権	1,492	100.0	0.0	1,492	100.0	0.0	1,492	100.0	0.0
Ⅴ投資その他の資産	158,495	6.7	5.3	152,913	6.5	-3.5	140,913	5.9	-7.8
投資有価証券	158,495	100.0	5.3	152,913	100.0	-3.5	140,913	100.0	-7.8
Ⅵ繰延資産	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
Ⅶ資産合計	2,358,134	100.0	4.1	2,370,122	100.0	0.5	2,381,180	100.0	0.5

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

帝国テクノツール株式会社

TDB

貸借対照表

■ 貸借対照表

Ⅰ 負債・純資産の部

科 目	令 4. 3. 31			令 5. 3. 31			令 6. 3. 31		
	金 額	構成比 (%)	増加率 (%)	金 額	構成比 (%)	増加率 (%)	金 額	構成比 (%)	増加率 (%)
Ⅰ流動負債	1,095,193	46.4	6.5	1,088,153	45.9	-0.6	1,081,734	45.4	-0.6
支払手形	350,801	32.0	8.4	251,941	23.2	-28.2	233,324	21.6	-7.4
買掛金	338,912	30.9	8.4	382,068	35.1	12.7	347,206	32.1	-9.1
短期借入金	303,000	27.7	3.1	310,000	28.5	2.3	320,000	29.6	3.2
未払費用	27,313	2.5	5.3	31,650	2.9	15.9	40,733	3.8	28.7
前受金	10,442	1.0	5.3	19,424	1.8	86.0	20,122	1.9	3.6
賞与引当金	24,660	2.3	5.3	25,661	2.4	4.1	26,701	2.5	4.1
その他流動負債	40,065	3.7	4.4	67,409	6.2	68.2	93,648	8.7	38.9
Ⅱ固定負債	391,445	16.6	2.1	382,304	16.1	-2.3	370,653	15.6	-3.0
長期借入金	360,222	92.0	1.9	355,000	92.9	-1.4	340,274	91.8	-4.1
その他固定負債	31,223	8.0	4.5	27,304	7.1	-12.6	30,379	8.2	11.3
Ⅲ引当金の部	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
Ⅳ負債合計	1,486,638	63.0	5.3	1,470,457	62.0	-1.1	1,452,387	61.0	-1.2
Ⅴ株主資本	871,496	100.0	2.2	899,665	100.0	3.2	928,793	100.0	3.2
Ⅵ資本金	400,000	45.9	0.0	400,000	44.5	0.0	400,000	43.1	0.0
Ⅶ資本剰余金	27,416	3.1	0.0	27,416	3.0	0.0	27,416	3.0	0.0
(資本準備金)	27,416	3.1	0.0	27,416	3.0	0.0	27,416	3.0	0.0
Ⅷ利益剰余金	444,080	51.0	4.4	472,249	52.5	6.3	501,377	54.0	6.2
(その他利益剰余金)	444,080	51.0	4.4	472,249	52.5	6.3	501,377	54.0	6.2
繰越利益剰余金	444,080	51.0	4.4	472,249	52.5	6.3	501,377	54.0	6.2
(うち当期純利益)	18,541	-	192.6	28,169	-	51.9	29,128	-	3.4
Ⅷ純資産合計	871,496	37.0	2.2	899,665	38.0	3.2	928,793	39.0	3.2
Ⅸ負債純資産合計	2,358,134	100.0	4.1	2,370,122	100.0	0.5	2,381,180	100.0	0.5

令 4. 3. 31

令 5. 3. 31

令 6. 3. 31

Ⅰ受取手形割引高

280,012

309,010

321,110

財務諸表が入手できている場合には、原則として直近連続3期分の財務諸表及び財務諸表分析表が添付されています。

入手できていない場合、貸借対照表・損益計算書の要旨や推定資産負債状況が代わりに添付されます。

比較貸借対照表 最大3期並列表示

最大3期の並列で各科目の構成比率と対前期増加率が表示されています。

ここがポイント！

勘定科目の変動に問題がないかチェックしましょう。受取手形、支払手形の極端な増減は、取引条件の悪化や資金繰りの悪化が原因かもしれません。

(資産の部)

①平均月商と回収サイトから試算した場合に、貸借対照表上の受取手形残高が計算上よりも多いとみられる場合には、不渡手形が含まれている可能性があります。

②売上高が伸びていないのに受取手形や売掛金が増加したり、売上高の伸びに比べて売掛金等がその水準以上に増加し始めたならば、資金繰りに何らかの支障をきたしているかもしれません。

③受取手形残高に関しては、手形割引・裏書譲渡手形の残高と併せて増加率に乖離がないかをみる必要があります。

④一般的に流動資産の増大は良い傾向と言えますが、その中でも棚卸資産やその他流動資産の合計が増加してきたら要注意のケースがあります。粉飾決算では、損益計算書の黒字分が純資産の増加となるため、バランスを取るために資産側で棚卸資産やその他流動資産に振り分けられるケースがみられます。

(負債・純資産の部)

①短期借入金と長期借入金を合算した有利子負債金額は、後段の「損益計算書」の支払利息や「分析表」の安全性の指標と連動する重要な数字です。長短のバランスも含め増減を確認しましょう。

②純資産合計がマイナスの場合は、「債務超過」です。追加借入に際し、金融機関の融資姿勢が硬化する可能性があります。

その他各勘定科目の増減は、経営の不安定さを示している場合があるので、よく確認しましょう。



★債務超過の場合は原則取引不可とし
ている。＜舗装工事業・営業グループ＞
＜保証会社・課長補佐＞

★決算書が入手できない会社とは、大
きな取引は行わない(財務非公開＝マ
イナス要素ありと判断しているため)。
＜その他の各種商品卸・経理部＞

★決算書は自行入手のもの比べてみ
て、粉飾していないかチェックして
いる。＜メガバンク・支店次長＞

★独自入手分とCCR添付の決算内容
のつけ合わせをし、1日がかりで審
査することもある。＜保証会社・課長補佐＞

No.15 「損益計算書／株主資本等変動計算書」はこう読もう

社外極秘

TDB企業コード:989999956

令和 6年11月 8日 調査

損益計算書

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 損益計算書

科 目	自 令 3. 4. 1~			自 令 4. 4. 1~			自 令 5. 4. 1~		
	至 令 4. 3. 31			至 令 5. 3. 31			至 令 6. 3. 31		
	金 額	百分比 (%)	増加率 (%)	金 額	百分比 (%)	増加率 (%)	金 額	百分比 (%)	増加率 (%)
《営業損益》									
■ 営業収益	4,584,423	100.0	3.0	4,882,410	100.0	6.5	4,950,128	100.0	1.4
製品売上高	4,507,510	98.3	3.1	4,809,174	98.5	6.7	4,890,726	98.8	1.7
営業収入・受入手数料	76,913	1.7	0.0	73,236	1.5	-4.8	59,401	1.2	-18.9
■ 営業費用	4,514,340	98.5	1.8	4,796,383	98.2	6.2	4,874,309	98.5	1.6
■ 売上原価	3,334,662	72.7	1.8	3,566,755	73.1	7.0	3,638,344	73.5	2.0
期首製品棚卸高	76,632	2.3	33.4	119,477	3.3	55.9	126,645	3.5	6.0
当期製品製造原価	3,377,507	101.3	2.5	3,573,924	100.2	5.8	3,640,525	100.1	1.9
期末製品棚卸高	△119,477	-3.6	-55.9	△126,645	-3.6	-6.0	△128,826	-3.5	-1.7
売上総利益	1,249,761	27.3	6.5	1,315,655	26.9	5.3	1,311,784	26.5	-0.3
■ 販売費及び一般管理費	1,179,678	25.7	1.9	1,229,628	25.2	4.2	1,235,965	25.0	0.5
営業利益	70,083	1.5	333.9	86,027	1.8	22.8	75,819	1.5	-11.9
《営業外損益》									
■ 営業外収益	1,925	0.0	6.2	1,721	0.0	-10.6	1,483	0.0	-13.8
受取利息	1,925	100.0	6.2	1,721	100.0	-10.6	1,483	100.0	-13.8
■ 営業外費用	31,995	0.7	7.4	34,965	0.7	9.3	22,465	0.5	-35.8
支払利息・割引料	20,248	63.3	6.9	15,186	43.4	-25.0	10,027	44.6	-34.0
その他営業外費用	11,747	36.7	—	19,779	56.6	68.4	12,438	55.4	-37.1
経常利益	40,013	0.9	438.1	52,783	1.1	31.9	54,837	1.1	3.9
《特別損益》									
■ 特別利益	0	0.0	—	0	0.0	—	0	0.0	—
■ 特別損失	9,468	0.2	17.2	6,135	0.1	-35.2	5,322	0.1	-13.3
その他特別損失	9,468	100.0	—	6,135	100.0	-35.2	5,322	100.0	-13.3
税引前当期純利益	30,545	0.7	253.4	46,648	1.0	52.7	49,515	1.0	6.1
法人税・住民税及び事業税額	12,004	0.3	10812.7	18,479	0.4	53.9	20,387	0.4	10.3
当期純利益	18,541	0.4	192.6	28,169	0.6	51.9	29,128	0.6	3.4

比較損益計算書 最大3期並列表示

3期分並列で各科目の百分比率と対前期増加率が表示されています。

損益計算書とは、会社の経営成績表であり、ある一定期間でどれほどの利益を稼ぎ出したかを表します。

各段階利益をよく見ることで、儲かった理由を探ることができます。

◆ 売上総利益

一般に粗利益と呼ばれ、売上高から売上原価(仕入原価や製造原価)を差し引いた利益を指します。

◆ 営業利益

売上高から売上原価と販売費及び一般管理費を差し引いた利益を指します。本業の営業活動によって得た利益になります。

◆ 経常利益

営業利益から、金利など本業以外の収益や費用を加減した利益を指します。本業を含めて、継続的な経済活動から得た利益であるため、一般的に会社の実力を示すものと捉えられています。

◆ 税引前当期純利益

経常利益から、不動産などの売却損益など一時的な収益や損失を加減した利益を指します。

社外極秘

TDB企業コード:989999956

令和 6年11月 8日 調査

株主資本等変動計算書

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 株主資本等変動計算書

科 目	自 令 3. 4. 1~			自 令 4. 4. 1~			自 令 5. 4. 1~		
	至 令 4. 3. 31			至 令 5. 3. 31			至 令 6. 3. 31		
	金 額	百分比 (%)	増加率 (%)	金 額	百分比 (%)	増加率 (%)	金 額	百分比 (%)	増加率 (%)
《株主資本》									
■ 資本金									
資本金 前期末残高及び当期末残高	400,000		0.0	400,000		0.0	400,000		0.0
■ 資本剰余金									
資本準備金 前期末残高及び当期末残高	27,416		0.0	27,416		0.0	27,416		0.0
資本剰余金 前期末残高及び当期末残高	27,416		0.0	27,416		0.0	27,416		0.0
■ その他利益剰余金									
繰越利益剰余金前期末残高	425,539		-4.5	444,080		4.4	472,249		6.3
繰越利益剰余金当期変動額	18,541		192.6	28,169		51.9	29,128		3.4
当期純利益・損失	18,541		192.6	28,169		51.9	29,128		3.4
繰越利益剰余金当期末残高	444,080		4.4	472,249		6.3	501,377		6.2
利益剰余金前期末残高	425,539		-4.5	444,080		4.4	472,249		6.3
利益剰余金当期変動額	18,541		192.6	28,169		51.9	29,128		3.4
利益剰余金当期末残高	444,080		4.4	472,249		6.3	501,377		6.2
■ 株主資本前期末残高	852,955		-2.3	871,496		2.2	899,665		3.2
■ 株主資本当期変動額	18,541		192.6	28,169		51.9	29,128		3.4
■ 株主資本当期末残高	871,496		2.2	899,665		3.2	928,793		3.2

株主資本等変動計算書

株主資本等変動計算書とは、会社法によって平成18年5月期より作成されるようになった書類で、従来の利益処分計算書に代わり添付されています。

貸借対照表の純資産の部の変動のうち、主に株主資本の各項目の変動を表します。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年 11月 8日 調査

財務諸表分析表

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 財務諸表分析表

期末従業員数: 169名

最新期産業分類: 354-41 機械工具製造

項目・比率名称	令 3. 4. 1 ~ 令 4. 3. 31	令 4. 4. 1 ~ 令 5. 3. 31	令 5. 4. 1 ~ 令 6. 3. 31
計算式			
指標 総合			
■ 総資本経常利益率 (%)	1.70 増減 2.22 ↑ 基準 4.55 C	2.23 増減 0.53 → 基準 6.71 D	2.30 増減 0.07 → 基準 6.10 D
■ 売上高経常利益率 (%)	0.87 増減 1.14 ↑ 基準 6.35 C	1.08 増減 0.21 → 基準 9.09 D	1.11 増減 0.03 → 基準 8.64 D
■ 売上総利益(粗利)率 (%)	27.26 増減 0.89 → 基準 31.14 C	26.95 増減 -0.31 → 基準 31.48 C	26.50 増減 -0.45 → 基準 30.77 C
■ 営業利益率 (%)	1.53 増減 1.17 ↑ 基準 3.47 B	1.76 増減 0.23 → 基準 5.98 C	1.53 増減 -0.23 → 基準 6.22 D
■ 借入金平均金利 (%)	2.15 増減 0.74 ↓ 基準 0.86 E	1.56 増減 -0.59 ↑ 基準 0.71 E	1.02 増減 -0.54 ↑ 基準 0.73 D
■ 総資本回転率 (回)	1.94 増減 -0.03 → 基準 0.88 A	2.06 増減 0.12 ↑ 基準 0.82 A	2.08 増減 0.02 → 基準 0.78 A
■ 棚卸資産回転期間 (日)	1.26 増減 0.03 → 基準 2.02 C	1.16 増減 -0.10 → 基準 1.84 C	1.06 増減 -0.10 → 基準 2.14 C
■ 売上債権回転期間 (日)	2.07 増減 0.05 → 基準 2.34 C	1.87 増減 -0.20 → 基準 2.54 B	1.80 増減 -0.07 → 基準 2.37 B
■ 買入債務回転期間 (日)	1.81 増減 0.09 → 基準 0.87 E	1.56 増減 -0.25 → 基準 0.87 E	1.41 増減 -0.15 → 基準 0.91 D
■ 固定資産回転期間 (回)	1.91 増減 -0.07 → 基準 8.26 A	1.77 増減 -0.14 ↓ 基準 7.66 A	1.70 増減 -0.07 → 基準 7.81 A
■ 自己資本比率 (%)	36.96 増減 -0.71 → 基準 54.96 C	37.96 増減 1.00 → 基準 56.36 C	39.01 増減 1.05 → 基準 53.91 C
■ 流動比率 (%)	148.83 増減 -0.10 → 基準 461.20 D	151.56 増減 2.73 → 基準 505.99 E	155.16 増減 3.60 → 基準 506.89 E
■ 固定比率 (%)	83.56 増減 -2.41 → 基準 131.00 C	80.13 増減 -3.43 → 基準 105.73 C	75.66 増減 -4.47 → 基準 137.05 C
■ 有利子負債月商倍率 (倍)	1.74 増減 -0.01 → 基準 4.73 B	1.63 増減 -0.11 → 基準 4.66 B	1.60 増減 -0.03 → 基準 5.27 B

＜指標の見方＞

経年比較ランクについて	業界内ランクについて	分析比率について
↑ ...前期と比べて大幅に好転している状態を示す。	A ...同業比較で上位20%未満のランクを示す。	・財務分析表、推定キャッシュフロー分析項目の比率は、同業他
→ ...前期と比べてやや好転している状態を示す。	B ...同業比較で上位20~40%未満のランクを示す。	社比較、他決算期間比較のために、決算期間1年(365日)に年
→ ...前期と比べて横ばいの状態を示す。	C ...同業比較で上位40~60%未満のランクを示す。	換算して比率算出しています。
↓ ...前期と比べてやや悪化している状態を示す。	D ...同業比較で上位60~80%未満のランクを示す。	・基準(平均)位と業界内ランクとは、概念が異なるため変動してい
↓ ...前期と比べて大幅に悪化している状態を示す。	E ...同業比較で下位20%以下のランクを示す。	ません。このため「基準=Cランク」ではない場合があります。

帝国データバンク

— 27 —

報告書内容の第三者開示(子会社・関連会社等を含む)は、書面・口頭等方法のいかなるものも調査報告書取扱規定で禁止しています。

▲ 数値が高いほうが望ましい状態を表します。

▼ 数値が低いほうが望ましい状態を表します。

財務諸表分析表

3期分並列表示で、分析項目(指標)は14項目(指標)です。業界基準と比較して健全性を確認しましょう。

各分析項目(指標)の経年変化について、5段階の矢印で傾向を示すとともに、業界内ランクをA~Eでランク付けすることで、一覧性を高め、比較検討を容易にしています。

※「基準」比率とはTDBが入手した決算書より黒字企業の比率を、健全性を比較する「基準」として採用しています。黒字企業との比較により、与信取引の重要なヒントを見つけることができます。

お客さまは
こう読んでます!!

★ 資本は率と額の両面から注目。率の業界標準比率を参考にしている。

< 建築工事業・契約管理部長 >

各項目(指標)について

◆ 総資本経常利益率

収益性の総合指標で、値が高いほど少ない資本で大きな利益を得ていることを表し、良好とされます。良否の要因が損益構造(売上高経常利益率)と資産効率(総資本回転率)のどちらにあるかもチェックしましょう。

[収益性指標]

◆ 売上高経常利益率

売上高に対し、どの程度経常利益を上げたかを表します。値が高いほど経常収益、経常費用の管理が相対的に良好であり、良いとされます。

◆ 売上総利益(粗利)率

売上高に対する売上総利益(粗利)の割合を表します。値が高いほど売上原価が低く抑えられているため良いとされます。

◆ 営業利益率

売上高に対する営業利益の割合を表します。値が高いほど営業費用が低く抑えられているため良いとされます。

◆ 借入金平均金利

銀行などからの借入金の平均金利を表します。値が低いほど利払い負担が軽く良いとされます。

[効率性指標]

◆ 総資本回転率

1年間の売上によって総資本が何回入れ替わっているかを表します。値が高いほど投下資本を効率的に活用しており、良いとされます。

◆ 棚卸資産回転期間

在庫が月商の何ヵ月分あるかを表します。値が低いほど在庫圧迫が少ないため、良いとされます。ただし製造業や建設業は、一定の生産期間を要するため、回転期間を縮めるのにも限度があります。

◆ 売上債権回転期間

商品を販売してから入金されるまでに何ヵ月かかるかを表します。値が低いほど良く、不良債権があれば長くなってしまいます。業種によっては売上が期末直前に集中する場合もあり、比較の際に考慮する必要があります。

◆ 買入債務回転期間

買入債務の支払いに何ヵ月分の売上が必要となるかを表します。売上債権回転期間と比較することにより収支の状態を判定する指標となります。

◆ 固定資産回転期間

固定資産が月商の何ヵ月分あるかを表します。値が低いほど設備等の固定資産を効率的に活用しており、良いとされます。

[安全性・安定性指標]

◆ 自己資本比率

総資本に占める自己資本の割合を表します。値が高いほど、安定的な資金源が豊富で企業経営の安全性が高いため、良いとされます。

◆ 流動比率

短期の負債に対する支払能力を表します。一般に100%以上であることが必要と言われますが、たとえ100%以上であっても、当座資産(流動資産から商品などの在庫を除いたもの)だけで負債をまかなえていない場合や、不良債権が多い場合には気を付けたほうがよいでしょう。

◆ 固定比率

中長期的な資金繰りの良し悪しを表します。値が高いほど良く、100%以下であることが好ましいですが、業種によって大きく異なるため、同業他社との相対比較が必要です。

◆ 有利子負債月商倍率

安定性の指標で、銀行からの借入金や社債などの有利子負債が月商の何倍あるかを表します。値が低いほど経営が安定しており良いとされます。

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

財務諸表分析表

帝国テクノツール株式会社

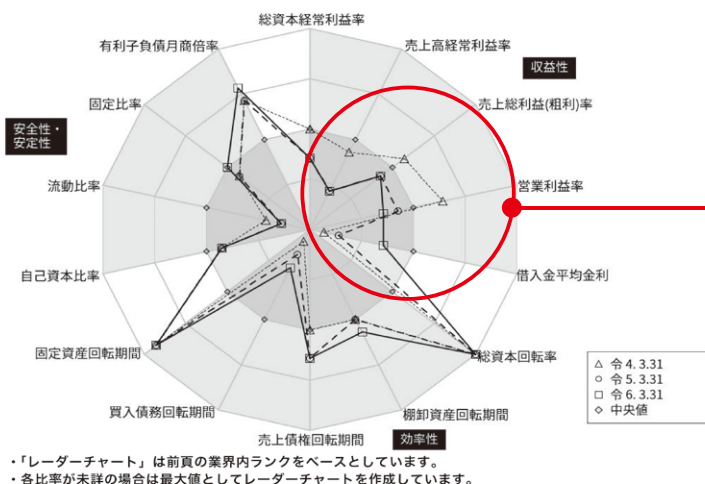
TDB

財務諸表分析表

期末従業員数: 169名

最新期産業分類: 354_41 機械工具製造

1 分析値レーダーチャート



1 分析値レーダーチャート

収益性、効率性、安全性（安定性）の観点から各主要分析値がレーダーチャートで表示され、経年変化や業界基準とのギャップをイメージしやすくなっています。

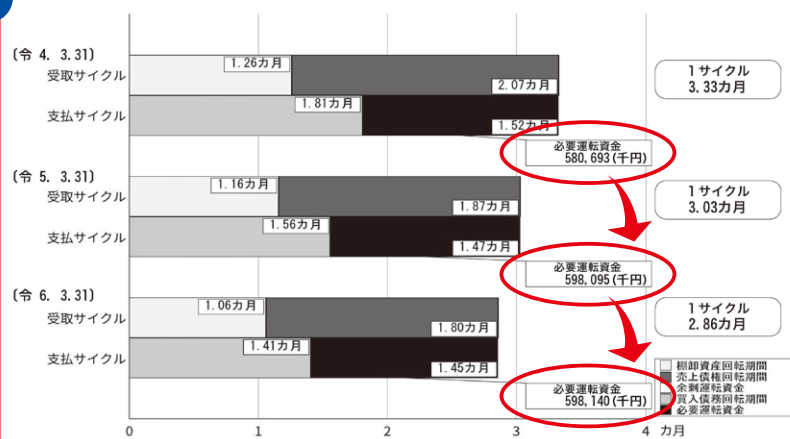
ここがポイント！

最大3期分の各指標をレーダーチャートとして表示していますが、各指標を単独で比較するだけではなく、収益性、効率性、安全性（安定性）の3つの大きな視点から俯瞰することが必要です。

左記の例を見てみると、この企業の効率性の各指標は概ね良好であるのに対し、収益性の各指標はあまり芳しくなく、最新期では総資本経常利益率は中央値を大きく下回っています。

そこで、収益性の各指標を見てみると、売上総利益率は比較的高いのにに対し、営業利益率、経常利益率が低いことに気づきます。このことから、販売費及び一般管理費に収益性が悪い原因があるのではないかと推測することができます。こうして全体像を把握して、さらに細かく分析を行っていくと効果的です。

2 運転資金分析



帝国データバンク

28

報告書内容の第三者開示（子会社・関連会社等を含む）は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

2 運転資金分析

決算書で利益が出ていたとしても、資金が手当てできなければ事業を継続することはできません。受取サイクルと支払サイクルを比較し、資金繰りの状況をチェックしておきましょう。最大3期分の運転資金分析図（受取サイクル、支払サイクル）が表示され、経年変化の確認、比較が行えます。

受取サイクル —— 棚卸資産回転期間 + 売上債権回転期間

支払サイクル —— 買入債務回転期間

ここがポイント！

3期を比較すれば、資金繰りの動向がより把握しやすくなります。

受取サイクルと支払サイクルとの差分が必要運転資金ということになります。必要運転資金額の増減に応じて、売上高の増減との連動や、支払・回収サイクルの変更、並びに棚卸資産の回転期間などを確認する必要があります。受取サイクルが支払サイクルに対して長期化すれば、必要運転資金額が増加するため、どの要素が必要運転資金額を変動させているかを見極め、「資金現況」頁の資金調達余力を確認します。

No.18 「財務諸表分析表」はこう読もう - Part3 -

社外極秘

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

財務諸表分析表

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 財務諸表分析表

期末従業員数: 169名

最新期産業分類: 361-41 機械工具製造

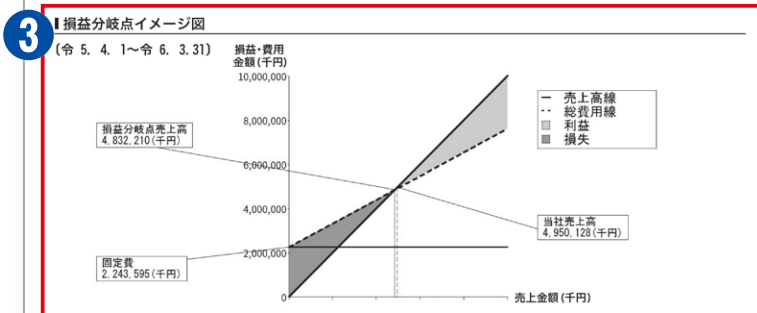
1 損益分岐点計算書(変動費・固定費分解)

科目	令 3. 4. 1 ~ 令 4. 3. 31		増加率 (%)	令 4. 4. 1 ~ 令 5. 3. 31		増加率 (%)	令 5. 4. 1 ~ 令 6. 3. 31		増加率 (%)
	金額			金額			金額		
損益分岐点売上高	4,498,147		0.4	4,764,614		5.9	4,832,210		1.4
固定費合計+限界利益率	4,584,423		3.0	4,882,410		6.5	4,950,128		1.4
売上高(営業収益)	2,455,470		-5.1	2,686,979		9.4	2,651,695		-1.3
変動費合計	2,128,952		14.2	2,195,430		3.1	2,298,432		4.7
限界利益	2,088,939		11.3	2,142,647		2.6	2,243,595		4.7
売上高-変動費合計	40,013		438.1	52,783		31.9	54,837		3.9
固定費合計									
経常利益									

・「損益分岐点計算書」の変動費・固定費は経常損益の部の費用項目から推定計算しています。

2 分析比率

項目・比率名称	令 3. 4. 1 ~ 令 4. 3. 31	令 4. 4. 1 ~ 令 5. 3. 31	令 5. 4. 1 ~ 令 6. 3. 31
計算式			
売上高損益分岐点倍率 (倍)	1.02 増減 0.03 →	1.02 増減 0.00 →	1.02 増減 0.00 →
売上高+損益分岐点売上高	1.17 C	1.26 D	1.25 D
変動費率 (%)	53.56 増減 -4.55 ↓	55.03 増減 1.47 →	53.57 増減 -1.46 ↓
変動費合計÷売上高×100	48.16 D	46.89 D	47.34 D
限界利益率 (%)	46.44 増減 4.55 ↑	44.97 増減 -1.47 →	46.43 増減 1.46 ↑
限界利益÷売上高×100	51.84 D	53.11 D	52.66 D
固定費率 (%)	45.57 増減 3.41 ↓	43.89 増減 -1.68 →	45.32 増減 1.43 ↓
固定費合計÷売上高×100	45.49 C	44.02 C	44.02 C
経営安全余裕率 (%)	1.88 増減 2.52 ↑	2.41 増減 0.53 →	2.38 増減 -0.03 →
(売上高-損益分岐点売上高)÷売上高×100	12.93 C	17.87 D	16.82 D



帝国データバンク

29

報告書内容の第三者開示(子会社・関連会社等を含む)は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

3 損益分岐点イメージ図

損益分岐点売上高が自動算出され、イメージ図が表示されています。

実態との乖離が一目で分かります。

ここがポイント!

固定費は売上高の増減に関係無く発生する費用です。変動費とのバランスをみるとともに、長期的な視点から無駄を省き、損益分岐点を下げる経営ができてい

るかをチェックします。

また、不測の事態により、売上高が減少したとしても、どの程度までの減収で

あれば、利益を確保できるかを見ることができます。

3 変動費・固定費の主な項目

変動費…… 製造原価明細中: 材料費・外注費・運賃運搬費・荷造包装費・修繕費・電力動力費・水道光熱費 など(※1)
販売費及び一般管理費中: 販売促進費・特許権使用料・荷造運送費 など

固定費…… 製造原価明細中: 減価償却費・賃借料地代家賃・リース料・保険料・租税公課・消耗品消耗備品費 など(※2)
販売費及び一般管理費中: 上記変動費以外の販売費及び一般管理費 など
営業外収益&営業外費用: 営業外費用合計から営業外収益合計を差し引いた金額を固定費に加算

※1・2製造原価明細未収録の場合は、各科目による判断ができないため売上原価を一定の割合で変動費及び固定費に按分する推定計算を行っています。

1 損益分岐点計算書

損益分岐点売上高や各種分析数値が3期分並列表示されています。

◆損益分岐点売上高

費用と売上高が同額となり、利益・損失が生じない時の売上高を表します。

◆売上高

商品・製品売上高、完成工事高などを表します。

◆変動費合計

売上高の増減に比例して増減する費用を表します。

◆限界利益

売上高から変動費を引いたもので、固定費の回収に充てることができる収益力を表します。

◆固定費合計

売上高の増減に関係なく一定額発生する費用を表します。

2 分析比率

各分析項目(指標)の経年変化について、5段階の矢印で傾向を示すとともに、業界内ランクとしてA~Eでランク付けすることで、一覧性を高め、比較検討を容易にしています。

◆売上高損益分岐点倍率

実際の売上高が損益分岐点売上高の何倍あるかを表します。値が高いほど経営が安定しており良い状態です。但し1.0倍未満であれば、実際の売上高が損益分岐点売上高を下回っており赤字の状態です。

◆変動費率

売上高に占める変動費の割合を表します。

◆限界利益率

売上高に占める限界利益の割合を表します。

◆固定費率

売上高に占める固定費の割合を表します。

◆経営安全余裕率

損益分岐点売上高と実際の売上高の差が、実際の売上高に占める割合を表します。

値が高いほど経営が安定しており良い状態です。例えば経営安全余裕率が10%の場合、売上が10%減少しても赤字にならない体質であることを意味します。

社外極秘

推定キャッシュ
フロー計算書・
分析表

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 推定キャッシュフロー計算書

期末従業員数: 169名

最新期産業分類: 354-41 機械工具製造

(千円)

項目名	令 3. 4. 1 ~ 令 4. 3. 31	増加率 (%)	令 4. 4. 1 ~ 令 5. 3. 31	増加率 (%)	令 5. 4. 1 ~ 令 6. 3. 31	増加率 (%)
税引前当期純利益	30,545	—	46,648	52.7	49,515	6.1
減価償却費	53,799	—	43,284	-19.5	41,096	-5.1
減損損失	0	—	0	—	0	—
貸倒引当金の増減額	178	—	3,752	2007.9	8,744	133.0
賞与引当金の増減額	1,233	—	1,001	-18.8	1,040	3.9
退職給付引当金の増減額	0	—	0	—	0	—
その他引当金の増減額	0	—	0	—	0	—
受取利息及び受取配当金	△1,925	—	△1,721	10.6	△1,483	13.8
支払利息	20,248	—	15,186	-25.0	10,027	-34.0
為替差損益	0	—	0	—	0	—
固定資産等売却・評価益	—	—	—	—	—	—
固定資産等除売却・評価損	0	—	0	—	0	—
その他収益	0	—	0	—	0	—
その他費用	0	—	0	—	0	—
売上債権の増減額	△44,599	—	29,651	166.5	20,533	-30.8
棚卸資産の増減額	△26,548	—	8,789	133.1	34,615	293.8
買入債務の増減額	53,383	—	△55,704	-204.3	△53,479	4.0
その他資産の増減額	△34	—	1,443	4344.1	△10,568	-832.4
その他負債の増減額	4,941	—	36,744	643.7	39,095	6.4
小計	91,221	—	129,073	41.5	139,135	7.8
利息及び配当金の受取額	1,925	—	1,721	-10.6	1,483	-13.8
利息の支払額	△20,248	—	△15,186	25.0	△10,027	34.0
法人税等の支払額	△12,004	—	△18,479	-53.9	△20,387	-10.3
合計	60,894	—	97,129	59.5	110,204	13.5
有価証券の増減額	△1,610	—	6,126	480.5	△2,807	-145.8
固定資産等の増減額	△40,799	—	△41,596	-2.0	△34,876	16.2
投資有価証券の増減額	△7,968	—	5,582	170.1	12,000	115.0
貸付金の増減額	0	—	0	—	0	—
その他投資等の増減額	0	—	0	—	0	—
合計	△50,377	—	△29,888	40.7	△25,683	14.1
I・II フリーキャッシュフロー	10,517	—	67,241	539.4	84,521	25.7
短期借入金の増減額	9,000	—	7,000	-22.2	10,000	42.9
長期借入金の増減額	6,782	—	△5,222	-177.0	△14,726	-182.0
社債の増減額	0	—	0	—	0	—
自己株式の増減額	0	—	0	—	0	—
資本金等の増減額	0	—	0	—	0	—
配当金の支払額	0	—	0	—	0	—
合計	15,782	—	1,778	-88.7	△4,726	-365.8
IV 現金及び預金の増減額	26,299	—	69,019	162.4	79,795	15.6
V 現金及び預金の期首残高	299,684	—	325,983	8.8	395,002	21.2
VI 現金及び預金の期末残高	325,983	—	395,002	21.2	474,797	20.2

帝国テクノツール

— 30 —

報告書内容の第三者開示（子会社・関連会社等を含む）は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

推定キャッシュフロー計算書

3期分並列表示で、前年増加率も表示されています。

キャッシュフロー（以下CF）とはキャッシュ（＝現金）の流れを表すもので、キャッシュインからキャッシュアウトを差し引いて算出します。

財務諸表は期間損益を明確にすることを目的としているため、売上には未回収売上、つまり手元に現金が入ってきていない分も含まれており、費用には減価償却費など手元に資金が残っているものも含まれます。つまり財務諸表の勘定科目の数値は、実際の現金収支に基づいてはいないため、財務諸表上の利益と実際に手元にあるキャッシュは同じになりません。従って、財務諸表では多くの利益を計上していたとしても、実際には現金の回収が伴わず、資金繰りが悪化し倒産するケースも見られます。

例えば、ある商品を80万円で仕入れ、100万円で販売したとします。その他の事情を除いて考えると財務諸表上は20万円の利益となりますが、現金取引でない限り実際には100万円を回収できない可能性もあり、その場合仕入分の支払ができずに倒産ということにもなりかねません（いわゆる黒字倒産）。

このような理由から、利益が出ているか（財務諸表）だけでなく、資金がうまく回っているか（CF）も企業を評価する重要なポイントになります。CF計算書とは、このCFを一定の基準で分類し、集計したものを指します。

有価証券報告書にもCF計算書が収録されていますが、連結ベースでの計算書であるため、TDBのCF計算書とは異なります。

◆営業CF

売上代金の回収、仕入代金の支払いなど本業によってもたらされる資金の増減を表します。健全な会社であればプラスになります。

◆投資CF

建物の取得・売却、有価証券の取得・売却、設備の購入による支払いなどによる資金の増減を表します。将来の利益獲得に向けた投資であるため、通常はマイナスになります。

◆財務CF

銀行からの借入による入金、借入金の返済などによる資金の増減を表します。資金を調達すればプラス、返済すればマイナスとなります。

お客さまは
こう読んでます!!

★キャッシュフローが過去3年間どうだったかチェックしている。財務キャッシュフローがプラスかどうか確認。＜一般土木建築工事業・総務グループ＞

社外極秘

推定キャッシュ
フロー計算書・
分析表

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

帝国テクノツール株式会社

TDB

■ 推定キャッシュフロー計算書

期末従業員数: 169名

最新期産業分類: 354-41 機械工具製造

■ 経常収支の内訳表

(千円)

項目名	令 3. 4. 1 ~ 令 4. 3. 31		増加率 (%)	令 4. 4. 1 ~ 令 5. 3. 31		増加率 (%)	令 5. 4. 1 ~ 令 6. 3. 31		増加率 (%)
	金額			金額			金額		
売上高	4,584,423	—		4,882,410	6.5		4,950,128	1.4	
売上債権の増減額	△44,599	—		29,651	166.5		20,533	-30.8	
前受金の増減額	522	—		8,982	1620.7		698	-92.2	
合計	4,540,346	—		4,921,043	8.4		4,971,359	1.0	
売上原価	△3,334,662	—		△3,566,755	-7.0		△3,638,344	-2.0	
売上原価中の非資金費用	39,643	—		32,463	-18.1		27,853	-14.2	
棚卸資産の増減額	△26,548	—		8,789	133.1		34,615	293.8	
前渡金の増減額	△664	—		1,992	400.0		△8,610	-532.2	
買入債務の増減額	53,383	—		△55,704	-204.3		△53,479	4.0	
合計	△3,268,848	—		△3,579,215	-9.5		△3,637,965	-1.6	
売上収支	1,271,498	—		1,341,828	5.5		1,333,394	-0.6	
販売費及び一般管理費	△1,179,678	—		△1,229,628	-4.2		△1,235,965	-0.5	
販売費中の非資金費用	15,567	—		15,574	0.0		23,027	47.9	
前払費用の増減額	0	—		0	—		0	—	
未払費用の増減額	1,366	—		4,337	217.5		9,083	109.4	
合計	△1,162,745	—		△1,209,717	-4.0		△1,203,855	0.5	
営業収支	108,753	—		132,111	21.5		129,539	-1.9	
営業外収入	1,925	—		1,721	-10.6		1,483	-13.8	
営業外支出	△31,995	—		△34,965	-9.3		△22,465	35.8	
経常収支	78,683	—		98,867	25.7		108,557	9.8	

・「経常収支の内訳表」は損益計算書の経常利益と比較することを目的としているため、算出過程で特別損益の部の数値は使用していません。
このため、前頁の推定キャッシュフロー計算書とは同項目でも金額が異なる場合があります。

■ 推定キャッシュフロー計算書算出の制約条件

「推定キャッシュフロー計算書」は、連続する2期の決算書から各期を推定計算しています。
減価償却費については、各段階費用の明細分を計算対象としています。
当該企業の「推定キャッシュフロー計算書」算出制約は、以下をご確認ください。

(令 3. 4. 1 ~ 令 4. 3. 31)

・下記区分の内訳が判明していないため、明細部分についてのキャッシュの増減は考慮されていません。
(特別利益)

(令 4. 4. 1 ~ 令 5. 3. 31)

・下記区分の内訳が判明していないため、明細部分についてのキャッシュの増減は考慮されていません。
(特別利益)

(令 5. 4. 1 ~ 令 6. 3. 31)

・下記区分の内訳が判明していないため、明細部分についてのキャッシュの増減は考慮されていません。
(特別利益)

帝国データバンク

— 31 —

報告書内容の第三者開示（子会社・関連会社等を含む）は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

1 経常収支の内訳表

3期分並列表示で、前年増加率も表示されています。増加率の推移を確認して、特徴がないかを確認します。

◆ 営業収支

営業活動により生み出されたキャッシュの量を表します。営業収支比率がキャッシュの収支割合を示すのに対し、絶対的な尺度によるキャッシュの創出能力を表します。健全な経営状態であれば、この数値はプラスになります。マイナスであれば、仕事をしてお金を減らしている状態です。但し、特殊要因により一次的に大きく変動することがあるため、最低でも3期程度の数値を確認しましょう。営業収支がプラスかマイナスかはまずチェックした方がよいでしょう。

◆ 経常収支

営業収支に受取利息や支払利息等を加減した収支で、企業の基本的・経常的な資金収支を表しています。複数の期間にわたって損益計算書の経常利益と乖離している場合、損益と資金繰りのズレが大きくなっていることを意味し、場合によっては粉飾の可能性もあるかもしれません。

ここがポイント！

◆ 営業収支と経常収支による分析

① 営業収支プラス、経常収支プラス

どの程度プラスなのか注意しなければなりません。営業活動の資金は基本的に回っており問題ありません。

② 営業収支プラス、経常収支マイナス

借入金利息を営業活動で賄えない状態です。この状態が連続するようだと、かなり危ないと言えます。

③ 営業収支マイナス、経常収支プラス

豊富な現預金があり、営業活動によるマイナスを預金利息が埋めている状態です。実際にこのようなケースはほとんどありません。

④ 営業収支マイナス、経常収支マイナス

営業活動で稼げない上に、借入返済の原資もない状態です。返済のための借入が必要になるため、3期連続するようだと極めて危険です。

◆ 粉飾決算とキャッシュフロー

粉飾決算を見破ることは容易なことではありませんが、CF計算書はそのための有効な手段の一つとなります。

例えば、実際には赤字決算であるにも関わらず、架空の取引により売上を水増し黒字決算へ粉飾しても、現金預金残高を操作しない限りCF計算結果は変わらないため、損益計算書の経常利益とCF計算書の経常収支の金額が乖離してしまいます。必ずとは言えませんが、金額が大幅に乖離している場合、粉飾の可能性を疑う必要があります。

◆ 流動比率と経常収支

流動比率（流動資産/流動負債×100）は企業の支払能力を表す指標であり、一般に100%超が望ましいとされています。しかし、流動資産の中に不良債権などすぐに現金化できないものが含まれていたり、粉飾決算をしている場合などは、実態を表さないため、流動比率を確認したうえで経常収支または経常収支比率をチェックすることが必要です。

社外極秘

推定キャッシュ
フロー計算書・
分析表

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

帝国テクノツール株式会社

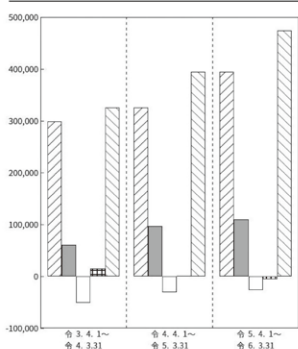
TDB

■ 推定キャッシュフロー分析表

期末従業員数: 169名

最新期産業分類: 354-41 機械工具製造

1 推移分析



	令 3. 4. 1 ~ 令 4. 3. 31	令 4. 4. 1 ~ 令 5. 3. 31	令 5. 4. 1 ~ 令 6. 3. 31
期首残高	299,684	325,983	395,002
営業CF	60,894	97,129	110,204
投資CF	△50,377	△29,888	△25,683
財務CF	15,782	1,778	△4,726
期末残高	325,983	395,002	474,797
現金増減額	26,299	69,019	79,795

・令 3. 4. 1～令 4. 3. 31は、営業活動と財務活動で獲得したキャッシュで投資活動の不足分を補っています。結果、キャッシュの期末残高は増加しています。
・令 4. 4. 1～令 5. 3. 31は、営業活動と財務活動で獲得したキャッシュで投資活動の不足分を補っています。結果、キャッシュの期末残高は増加しています。
・令 5. 4. 1～令 6. 3. 31は、営業活動で獲得したキャッシュで投資活動と財務活動の不足分を補っています。結果、キャッシュの期末残高は増加しています。

1 推移分析

キャッシュフローの推移がグラフで表され、一目で分かりやすくなっています。

各期の営業活動、投資活動、財務活動によるキャッシュイン、キャッシュアウトを比較して、キャッシュの期末残高の増減を示します。また、経年でのチェックポイントを記載しています。

ここがポイント！

営業活動及び財務活動、投資活動から獲得したキャッシュで、不足部分を補うことができていないかを、確認してください。また、各活動による不足がみられたとしても、短期での視点ではなく、経年の推移をみることで、本来の姿が見えるはずです。

2 分析比率

項目・比率名称	令 3. 4. 1 ~ 令 4. 3. 31	令 4. 4. 1 ~ 令 5. 3. 31	令 5. 4. 1 ~ 令 6. 3. 31
計算式			
■キャッシュフロー・マージン (%)	1.33 増減基準 7.91 D	1.99 増減基準 10.41 D	2.23 増減基準 9.43 C
営業CF÷売上高×100			
■ICR by CF (倍)	4.01 増減基準 31.67 D	7.40 増減基準 47.13 C	11.99 増減基準 56.91 C
(営業CF÷支払利息・割引料)÷支払利息・割引料			
■有利子負債返済能力 (年)	63.06 増減基準 2.10 E	9.89 増減基準 2.01 D	7.81 増減基準 1.74 D
有利子負債÷フリーキャッシュフロー			
■営業収支比率 (%)	102.45 増減基準 110.58 D	102.76 増減基準 112.31 D	102.68 増減基準 112.94 D
売上収入÷(仕入支出+販管費支出)×100			
■経常収支比率 (%)	101.76 増減基準 112.86 D	102.05 増減基準 114.11 D	102.23 増減基準 114.81 D
(売上収入+営業外収入)÷(売上支出+販管費支出+営業外支出)×100			

＜指標の見方＞

経年比較ランクについて	業界内ランクについて	分析比率について
↑ ……前年と比べて大幅に好転している状態を示す。	A ……同業比較で上位20%未満のランクを示す。	・財務分析表、推定キャッシュフロー分析項目の比率は、同業他社比較、他決算期間比較のために、決算期間1年(365日)に年換算して比率算出しています。
↗ ……前年と比べてやや好転している状態を示す。	B ……同業比較で上位20～40%未満のランクを示す。	・基準(平均)と業界内ランクとは、概念が異なるため変動していません。このため「基準=Cランク」ではない場合があります。
→ ……前年と比べて横ばいの状態を示す。	C ……同業比較で上位40～60%未満のランクを示す。	
↘ ……前年と比べてやや悪化している状態を示す。	D ……同業比較で上位60～80%未満のランクを示す。	
↓ ……前年と比べて大幅に悪化している状態を示す。	E ……同業比較で下位20%以下のランクを示す。	

帝国データバンク

— 32 —

報告書内容の第三者開示(子会社・関連会社等を含む)は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

2 キャッシュフロー分析比率

代表的なキャッシュフロー分析比率について、3期分が並列表示され、業界基準値も表示されます。

各分析項目(指標)の経年変化について、5段階の矢印で傾向を示すとともに、業界内ランクをA～Eでランク付けすることで、一覧性を高め、比較検討を容易にしました。

◆キャッシュフロー・マージン

売上高の何%のキャッシュを生み出したかを表します。この値が高いほど、キャッシュを効率的に獲得できていることを意味します。

◆ICR by CF

借入金等の返済能力があるかを示す安全性の指標です。数値が高いと「借入れ余力がある」などと分析することができます。

◆有利子負債返済能力 **重要**

有利子負債を返済するのに何年かかるかを表します。この数値が低いほど、基本的な事業活動で創出したキャッシュで負債を返済する能力が高いため、安全性が高いと言えます。極端に返済年数が長いケースは、親会社や金融機関からの支援姿勢に加え、「有利子負債月商倍率」や「運転資金分析」も併せてチェックしてください。

◆営業収支比率

営業支出に対し、どの程度営業収入をあげたのかを表します。100%であればキャッシュの収入と支出とが均衡していることを意味するため、数値が高いほどキャッシュの創出能力が高いことを意味します。業種や規模等によって状況が異なるので、画一的な基準はありませんが、110%程度確保されているのが望ましいと言えます。逆に100%を下回っている場合、営業活動によりキャッシュが不足することを意味しますので、前後の期の数値を含めて注意が必要です。

◆経常収支比率 **重要**

経常支出に対し、どの程度経常収入があったのかを表します。100%以上で事業活動によるキャッシュの収支がプラスであることを意味するため、数値が高いほど望ましいと言えます。

社外極秘

1 不動産登記写

TDB企業コード: 989999956

令和 6年11月 8日 調査

帝国テクノツール株式会社

TDB

【物 件】

《所有者》 帝国テクノツール（株）（東京都中央区新富1-12-2）

【符号】	【物 件 所 在 地】	【家屋番号】
	【物 件 の 種 類 ・ 構 成】	【面積㎡】
A	東京都中央区新富1-12（二） 宅地	456.78
	平成10年11月12日売買	
A	東京都中央区新富1 事務所	(12-2) 5階 134.56
	鉄骨鉄筋コンクリート造	4階 250.00
	陸屋根	3階 250.00
	地上5階	2階 250.00
	1階 250.00	
2	平成11年12月13日新築 平成11年12月13日所有権保存	
A	新潟県新潟市北区新崎4-4（二） 宅地	12,253.50
	昭和39年 5月30日売買	
A	新潟県新潟市北区新崎4 工場	(4-2) 1階 6,412.50
	地上1階	
	昭和40年 5月10日新築	
	昭和40年 5月10日所有権保存	
B	東京都豊島区南池袋5-39（八） 宅地	100.00
	平成 8年11月3日売買	
B	東京都豊島区南池袋5-39（九） 宅地	132.20
	平成 8年11月3日売買	
B	東京都豊島区南池袋5-39（八）ほか 事務所	(39-8-1) 5階 87.40
	鉄骨鉄筋コンクリート造	4階 125.00
	陸屋根	3階 125.00
	地上5階	2階 125.00
	1階 125.00	
	平成16年 5月15日新築	
	平成16年 5月15日所有権保存	

帝国データバンク

— 33 —

報告書内容の第三者開示（子会社・関連会社等を含む）は、書面・口頭等方法のいかんを問わず調査報告書取扱規定で禁止しています。

1 不動産登記写

上場企業およびこれに準じる企業（資本金1億円以上、従業員100名以上の株式会社）を除き、実質本店の不動産登記簿の写しを添付しています。

その他の不動産（代表者所有不動産、登記面本店など）が添付されることもあります。閲覧筆数に上限を設定しているため、添付されている不動産表が必ずしも全ての所有不動産を表すわけではありません。

ここがポイント！

不動産の所有状況を確認しましょう。また、担保権等の設定状態などから、資金繰りに直接的に影響する要素や担保余力なども推し量ることができる非常に重要な項目です。

2 取得日

不動産をいつどのように取得したかわかります。不動産取得日がバブル期の場合、不動産価格はかなり高騰していたため、高値掴みになっている可能性が高いと言えます。

3 債権者

ここがポイント！

以前は都市銀行の名前しか見られなかったのが、ノンバンク、次いで名前も聞いたことがないような企業、あるいは個人名が出てくると、その企業の財務内容は悪化の一途を辿っていると推測できます（個人名は高利の市中金融業者の別名であることが多い）。

金融機関の担保設定とは別に、一般の取引業者が売掛債権保全の意味合いから、権利者として抵当権を設定する場合があります。この場合、支払能力が著しく低下しており、取引業者が債権回収に手こずっているような場合が多いので注意が必要です。

通常、不動産を担保に取引を行う場合、その不動産の所有者が債務者となるのが一般的ですが、中には所有者と債務者が異なるケースがあります。所有者は第三者の資金調達のために、自らの不動産を担保提供していることになりませんが、この場合、所有者と債務者との関係を厳密に把握しておくことが不可欠です。万が一、債務者が経営破綻するようなことになれば、所有者にも重大な影響が及ぶことになります。

ここがポイント！

新社屋建設資金借入れのための担保設定であるなど、設定時期の理由がはっきりしているでしょうか。借入金の使途はその企業の資金状況を読むヒントとなります。

【担保権等の設定状態】

4	《根抵当権》	A 印	5 点	登記年月日	平11年12月13日
				設定年月日	平11年12月13日
				債 権 者	みずほ（東京中央）
				債 務 者	帝国テクノツール（株）
				金 額	1,000,000千円
				共同担保目録	あー1234
	《根抵当権》	B 印	3 点	登記年月日	平16年 5月15日

3

4 抵当権と根抵当権

抵当権とは、債務者または第三者の所有不動産を、その占有を移さずに債権の担保に供し、抵当権者として他の債権者に優先して自己の債務の弁済をうける権利です。特定の債権が前提となるため、担保される債権が弁済等により消滅すれば抵当権も消滅します。

一方、根抵当権とは、一定範囲内の不特定の債権を、最高限度額の限度において担保するために設定する抵当権の一種です。特定の債権を前提とするわけではないため、継続的取引関係にある場合に利用されます。

信用調査報告書の読み方

収録項目の解説と報告書のチェックポイント

2024年12月 改訂

編集・発行／株式会社 帝国データバンク

〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20

信用調査報告書の読み方

収録項目の解説と報告書のチェックポイント

- 帝国テクノツールは架空の企業であり、本文中に記載している社名・人物名は、実在する企業・個人には全く関係ありません。
- 本書ならびに本書に含まれる情報や情報の著作権その他の知的財産所有権は、帝国データバンクに帰属します。
- 本書を帝国データバンクに無断で第三者へ情報開示ならびに複製、複写、転写することを禁じます。
- 個人情報の取り扱いについてはこちらをご覧ください。
→<https://www.tdb.co.jp/privacy>